

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00254)

事務事業名称	保育園運営			款	04	項	02	目	01	事業	019	整理番号	244
現担当課名	保育課		係名	管理係			連絡先電話番号	1375		昨年度整理番号	246		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和36年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	02	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度担当課名	保育課						事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	保護者が就労しているなどで保育を必要としている就学前の児童	根拠法令等	(1) 児童福祉法第24条第1項、39条 (2) 児童福祉施設最低基準（厚生省令）
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	保護者が働きながら子育てできる環境を整えとともに、児童の心身の健全な発達を確保する。	活動指標	在籍児童数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区立保育園において保育を実施する。産休明け保育、延長保育、年末保育、緊急一時保育などの保育サービスを行う。区立保育園の民営化を計画的に進める。	指標名（ 1 ）	区立保育園数（指定管理者・運営委託含む）
		指標名（ 2 ）	
		成果指標	保育所利用者の満足度
		指標名（ 1 ）	保育園サービス第三者評価による【区民】
		指標名（ 2 ）	待機児童数
		指標説明	翌年4月時点の待機児童数【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 人	42,955	41,271	41,048	36,318	35,717	35,103	98.3	90.3
活動指標 (2)	2 所	38	37	37	33	33	32	100.0	
成果指標 (1)	3 %	91.4	95	95.8	95	93.2	95	98.1	
成果指標 (2)	4 人	0	0	0	0	0	0	0.0	
事業費	5 千円	2,375,090	2,399,697	2,229,628	1,698,601	1,534,029	1,764,687	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	5,135,635	5,071,949	4,987,646	4,938,944	4,929,484	4,763,716	
	上記以外の職員	7 千円	299,310	301,124	306,128	305,025	305,274	305,274	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	7,810,035	7,772,770	7,523,402	6,942,570	6,768,787	6,833,677		
財源	受益者負担分	9 千円	384,222	433,473	440,081	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	33,238	38,097	40,376	33,090	23,951	23,355	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	417,460	471,570	480,457	33,090	23,951	23,355	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	7,392,575	7,301,200	7,042,945	6,909,480	6,744,836	6,810,322	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 244

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	指定管理・運営委託	3	園	622,321
	一般保育 (公設公営)	30	園	121,316
	調理業務・用務業務委託	22	園	581,118
	延長保育	33	園	3,239
	その他 (産休明け保育、緊急一時保育、園外保育、年末保育)			206,035
取組成果	<p>通常保育に加え、緊急一時保育 (令和3年度26件、令和4年度23件) や年末保育 (令和3年度125人、令和4年度114人 いずれも2日実施) などを実施しました。</p> <p>また、持続可能な保育園運営を図る観点から、令和4年度には区立保育園1園の民営化及び指定管理園3園の私立保育園への転換を実施するとともに、令和5年度の区立保育園1園の民営化及び1園の運営委託の準備を進めました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>保護者が働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実を図り、保護者の多様なニーズに的確に対応するため、延長保育、産休明け保育、緊急一時保育、年末保育を継続して実施しました。</p> <p>また、保育の質の向上についても継続的に取り組んでおり、巡回指導の職員や会計年度任用職員の心理専門職により、保育園に対し細やかな指導やサポートを行っています。また、中核園の取組をさらに充実させていくため、令和5年度に向けて中核園を7園から10園に指定拡大する準備を行いました。</p> <p>これらの取組により、保育園サービス第三者評価による保育園利用者の満足度は93.2%と、計画値と近い値となっています。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>保育の質の向上のため、巡回指導・訪問と併せ、中核園の取組を行っています。中核園は令和5年4月から10園へ指定拡大し、7月末までに職員交流を52回、園庭の相互利用を34回実施するとともに、各地域において保育施設の職員・園児の交流を進めました。また、中核園の企画・運営による研修を3回、園内研修の相互参加を7回実施しました。そのほか、区立保育園1園の民営化、指定管理園1園の私立保育園への転換に向けて準備を進めています。調理業務・用務業務委託や延長保育等の経常的な事業は、児童の安心・安全の配慮等を行いながら実施しており、概ね例年通りの予算執行状況です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>中核園の取組では、区内保育施設の交流、園庭の相互利用や研修をさらに充実させることで連携・情報共有を深め、保育の質の向上を図ります。区立保育園の民営化については、中核園や障害児指定園等の区立保育園の役割を確実に実施していくため、地域における現状の区立保育園の配置に鑑み、当面行わないこととしました。指定管理園の私立保育園への転換は、令和5年度に準備を進めている施設のほか、1園を予定しています。調理業務・用務業務委託や延長保育等の経常的な事業は引き続き行っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和5年11月の天沼保育園及び令和6年度4月の永福北保育園の民営化、上高井戸保育園の私立保育園転換に伴い、来年度予算は縮小となります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00256)

事務事業名称	障害児保育			款	04	項	02	目	01	事業	020	整理番号	245
現担当課名	保育課		係名	管理係			連絡先電話番号	1375		昨年度整理番号	247		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和59年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	03	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度担当課名	保育課								事業評価区分	一般			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	保護者が昼間に居宅外で常態的に労働しているなどで、保育を必要している就学前の障害児	根拠法令等	(1) 児童福祉法第24条第1項、第39条 (2) 児童福祉施設最低基準（厚生省令）
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	障害児の保育を円滑に運営し、障害児の福祉の増進を図る。	活動指標	障害児保育在籍児童数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	障害のある児童を預かり、保育を実施する。医療的ケアの必要な児童の受入を行う。障害児指定園へ医師を派遣する。	指標名（ 1 ）	毎月 1 日現在の在園児数の年間延べ人数
		指標名（ 2 ）	障害児指定園数
		成果指標	障害児保育認定率
		指標名（ 1 ）	障害児保育認定児童数 ÷ 障害児保育調整会議申請者数【社会】
		指標名（ 2 ）	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 人	1,618	1,680	1,828	1,850	1,766	1,800	95.5	96.7
活動指標 (2)	2 園	15	15	15	15	15	15	100.0	
成果指標 (1)	3 %	97	100	83	100	82	100	82.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	7,363	7,938	7,587	7,932	7,669	7,924	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	493,240	496,185	495,204	537,562	536,007	500,564	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	500,603	504,123	502,791	545,494	543,676	508,488		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	500,603	504,123	502,791	545,494	543,676	508,488	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 245

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	医員報酬の支払		16	人
	障害児保育材料の購入			498
	障害児保育実施調整会議の開催	15	回	253
	その他 (保険料)			45
取組成果	<p>障害児の保育所入所希望が増加している中、障害児保育を令和3年度は79園 (区立保育園34園、私立保育園45園)、令和4年度は90園 (区立保育園31園、私立保育園59園) で実施しました。</p> <p>また、令和4年度から障害児指定園において受け入れ可能な医療的ケアの範囲に経管栄養を加えるとともに、令和5年度から喀痰吸引を加えるための検討や職員研修を行いました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>区立保育園では特別保育室の設置や職員の増配置等の保育条件を整備した障害児指定園15園で障害児の受け入れを実施するとともに、その他の区立保育園や私立保育園でも可能な限り障害のある児童の受け入れを行っています。</p> <p>障害児保育認定率は令和3年度83%、令和4年度82%でわずかに下がっています。障害児の状況によって保育施設での受け入れが困難なケースがあるため、児童発達支援事業所などの関係機関との連携が求められています。また、申請があっても障害児としては認定せず、集団保育における配慮を行うことにより保育を受けるケースもあります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>医療的ケア児について、区立の障害児指定園では、平成28年度に1園、平成29年度から令和3年度までは2園、令和4年度は3園でそれぞれ1名ずつの受け入れを行っており、受け入れの児童数は年々増加しています。保育施設の利用を希望する医療的ケア児は今後も増加していくと考えられることから、保育環境や人的配置、指導医の確保、看護師のスキル向上等を含めて、医療的ケア児の受け入れ拡大のための体制を強化していく必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年7月1日現在、障害児保育は90園 (区立保育園等27園、私立保育園63園) で実施しています。そのうち、医療的ケア児は区立保育園3園、私立保育園1園でそれぞれ1名ずつ受け入れを行っており、区立保育園で受入可能な医療的ケアの種類として、令和5年度から喀痰吸引を加え、令和6年度に胃ろう、導尿 (男児) を新たに加えるための準備を行っています。</p> <p>令和5年度の障害児・要配慮児保育実施調整会議は8月までに2回実施しました。年度末までに計11回実施する予定です。また、医療的ケア児の受け入れのための医療的ケア審査会は、年度末までに1回以上の実施を予定しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>増加している障害児保育の需要に応えるため、区立保育園は障害児指定園15園を中心に、その他の区立保育園や私立保育園で障害のある児童の受け入れを行っていきます。医療的ケア児の受け入れについては、今後、ニーズの増加が予測されることから、引き続き受け入れ体制の強化・拡充を図ります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>障害児保育の需要増加や、ニーズの増加が見込まれる医療的ケア児の受け入れについて、保育環境の整備や人的配置等の体制を強化していく必要があるため、拡充となります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00257)

事務事業名称	保育園等における育児支援			款	04	項	02	目	01	事業	021	整理番号	246	
現担当課名	保育課		係名	保育支援係		連絡先電話番号	1354		事業	1354		昨年度整理番号	248	
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成 6年度													
令和 4年度担当課名	保育課									事業評価区分	一般			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	子育て中の保護者	根拠法令等	(1) 杉並区子育てサポート事業実施要綱 (2) 杉並区一時保育事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	保護者の急な用事やリフレッシュしたい場合などに子育てサポートセンター (2所) において子どもを一時的に預かり、育児から開放されることにより育児疲れ等の解消を図る。 区立保育園での保育園体験や育児相談により育児への不安を軽減する。	活動指標	一時保育延受託時間数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	子育てサポートセンター (2所) において、一時保育を行う。 ○区立保育園において、親子で保育園体験ができる「ふれあい保育」を行う。 子育てサポートセンター (2所) や区立保育園において、子育て中の保護者の育児相談に応じる。 子育てに関する講座を子育てサポートセンター (2所) で実施し、子育て家庭の育児支援を行う。	指標名 (1)	一時保育延受託時間数
		指標説明	一時保育延受託時間数
		指標名 (2)	育児相談件数
		指標説明	保育園における相談件数
		成果指標	一時保育受入率
		指標名 (1)	一時保育受入率
		指標説明	一時保育受入数 ÷ 申込み数【行政】
		指標名 (2)	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 時間	2,997	8,400	4,272	8,400	5,437	8,400	64.7	55.3
活動指標 (2)	2 件	1,481	2,800	1,361	2,800	1,485	2,800	53.0	
成果指標 (1)	3 %	77	75	84	75	84	75	112.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	400	769	401	790	437	813	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	2,126	2,126	7,592	1,919	1,996	6,031	新型コロナウイルス感染症の影響による事業縮小に伴い予算執行残となっています。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,526	2,895	7,993	2,709	2,433	6,844		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	3,996	2,350	4,032	4,032	4,033	4,032	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	3,996	2,350	4,032	4,032	4,033	4,032	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,470	545	3,961	1,323	1,600	2,812	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 246

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	子育てサポートセンターにおける育児支援	2	所	87
	子育てサポートセンター一時保育	2	所	350
	その他 ()			
取組成果	<p>令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、感染症流行前よりも一時保育の受託児童数は減少しましたが、令和4年度の一時保育の実績は、受託児童数が1,034人（令和3年度比14人増、12%増）、受託時間数は、5,437時間（令和3年度比1,165時間増、27%増）となりました。令和4年度のふれあい保育の実績は、受託児童数が1名（令和3年度0名）となりました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>子育てサポートセンターは、平成6年度に2か所、平成8年度に2か所、平成11年度に1か所、計5か所設置しました。平成13年度からは、一時保育事業を実施し、平成21年2月から受入れ児童の月齢を生後6か月に引き下げ、サービスの拡充を行いました。平成23年3月末に1所（堀ノ内東）、平成29年2月末に1所（阿佐谷南）が休止し、令和2年3月に区立保育園の民営化に伴い、1所（中瀬）を廃止しましたが、私立保育園においても一時保育が行われており、需要は一定程度満たされている状況です。なお、運営形態や利用料が異なりますが、子ども・子育てプラザやひととき保育でも一時預かりが行われており、子どもを一時的に預かる事業については、整理が必要です。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年7月末までの利用者は、子育てサポートセンター2所で315名と令和4年度の353名と同程度となっています。この傾向が続くと見込み、年度末までに延べ945名の利用があると考えています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>私立保育園においても一時保育を実施しており、需要は一定程度満たされています。運営形態や利用料金が異なる子ども・子育てプラザにおいても一時預かりが行われていることから、子どもを一時的に預かる事業については今後の利用者数の動向を見極めつつ、整理が必要と考えています。また、地域の子育て支援に資するため、一時保育だけではなく、子育てに関する講座を開催する等、子育て啓発活動にも力を入れていく必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>私立保育園においても一時保育を実施しており、需要は一定程度満たされています。運営形態や利用料金が異なる子ども・子育てプラザにおいても一時預かりが行われていることから、子どもを一時的に預かる事業については今後の利用者数の動向を見極めつつ、整理が必要と考えています。但し、令和4年度においては1,034人の利用があり、令和5年度においても同程度の利用があることが想定され、利用状況を踏まえると、令和6年度においても現状のまま運営を行う必要があると考えます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00258)

事務事業名称	私立認可保育所				款	04	項	02	目	01	事業	022	整理番号	247	
現担当課名	保育課		係名	保育施設給付係		連絡先電話番号	1952		昨年度整理番号	249					
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実								予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和22年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	02	主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	保育課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 保育を必要とする児童	根拠法令等 (1) 児童福祉法第24条、第51条第1号 子ども・子育て支援法第27条、第65条 (2) 杉並区保育扶助要綱 杉並区私立保育所運営費加算金交付要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 保護者の就労・疾病等により、保育を必要とする乳幼児が私立認可保育所に入所した場合に、その保育所に対し給付費等を支払うことにより、入所児童の安全で快適な保育環境や多様な保育サービスを確保する。	活動指標 指標名 (1) 延べ入所児童数 指標説明 杉並区内私立認可保育所・区外公立認可保育所に入所する区内居住の児童の延べ人数 指標名 (2) 延べ入所児童数 指標説明 杉並区内の私立認可保育所に在籍する延べ児童数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段） 私立認可保育所に対し、児童の入所人数や職員配置に応じて、国及び杉並区で定めた給付費、各種補助金等を支払う。	成果指標 指標名 (1) 在籍率 指標説明 延べ入所児童数 ÷ 延べ園児定員数【行政】 指標名 (2) 在籍率 指標説明 延べ入所児童数 ÷ 延べ園児定員数【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1 人	101,836	123,920	112,959	139,906	125,544	145,439	89.7	98.1	
活動指標 (2)	2 人	101,615	123,708	112,422	138,744	125,216	144,156	90.2		
成果指標 (1)	3 %	91	100	91	100	90	100	90.0		
成果指標 (2)	4 %	91	100	91	100	90	100	90.0		
事業費	5 千円	20,115,860	23,025,935	22,370,820	25,690,176	25,191,161	27,174,922	特記事項		
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	64,453	74,911	70,498	73,585	67,625	72,616		
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	20,180,313	23,100,846	22,441,318	25,763,761	25,258,786	27,247,538			
財源	受益者負担分	9 千円	1,123,113	1,368,874	1,472,371	1,588,205	1,376,336	1,588,883		
	国・都からの補助金	10 千円	9,955,909	11,075,009	10,814,525	12,149,866	11,929,641	12,729,214		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	11,079,022	12,443,883	12,286,896	13,738,071	13,305,977	14,318,097		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	9,101,291	10,656,963	10,154,422	12,025,690	11,952,809	12,929,441		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 247

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	委託費・施設型給付費の支出		125,544	人
	区加算運営費・補助金の支出	125,216	人	10,632,842
	その他 (園児健診委託等ほか)			26,678

取組成果

私立認可保育所 (本園149所、分園8所) に、保育所運営のための施設型給付費、区加算運営費、及び各種補助金の支出を行い、安定的な保育所運営、安全な保育環境の確保、保育の質の向上、及び保育士等の処遇改善などを図りました。令和4年度の区内の私立認可保育所全体での受入児童数は令和3年度比12,794人増の延べ125,216人となりました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	私立認可保育所及び区外公私立認可保育所への運営費を適正に支出しました。認可保育所に対する区独自の運営費加算については、令和元年度に適正化を中心とした見直し検討を行い、その結果を踏まえた内容を令和2年度から適用していますが、運営事業者からは、プールや園外保育等の安全配慮に係る経費補助の声もあるため、補助事業等のあり方については、国・都の保育施策の動向を注視しつつ、引き続き慎重な分析が必要です。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	私立認可保育所 (本園155所、分園7所) 及び区外公私立認可保育所に、運営費を適正に支出しております。また、認可保育所の施設数が増加する中でも、8月時点の在籍率は全体で9割を超えており、保育需要等に的確に対応した事業実施となっております。引き続き、児童数の推移や国の単価改定情報を注視しながら、着実に予算の執行を進めていきます。
事業の方向性・改善策	私立認可保育所に、保育所運営のための施設型給付費、区加算運営費、及び各種補助金の支出を行い、安定的な保育所運営、安全な保育環境の確保、保育の質の向上、及び保育士等の処遇改善などを図っていきます。また、8月時点の在籍率は全体で9割を超えている一方で、定員が充足しない施設も一定数あることから、利用定員の変更等に個別に相談に応じる等、空き定員対策について、適切に取り組んでいきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	区立保育園の民営化及び指定管理者制度を導入している区立保育園の私立保育園への転換により、「保育園運営」の事業予算は減りますが、私立認可保育所に対する運営費支給額は増加します。また民営化及び転換により、国・都からの特定財源の増が見込まれます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00259)

事務事業名称	保育相談・利用調整事務			款	04	項	02	目	01	事業	023	整理番号	248
現担当課名	保育課		係名	認定・入園係			連絡先電話番号	1303		昨年度整理番号	250		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和36年度												
令和 4年度担当課名	保育課			事業評価区分							一般		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 保育所利用を希望する乳幼児の保護者	根拠法令等 (1) 児童福祉法第24条 子ども子育て支援法 (2) 杉並区児童福祉法第24条第3項の規定による保育所等の利用調整に関する規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 保育所利用を希望する乳幼児のうち、保育を必要とする乳幼児の利用調整を行う。	活動指標 指標名 (1) 延べ在籍者数 指標説明 認可保育園 (区立、私立保育園) の年間在籍数 (延べ) 指標名 (2) 待機児童数 指標説明 翌年4月時点の待機児童数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 保育所利用の申込みの受付、調査等を行い、利用調整会議で保育の利用を決定する。 保育の利用を決定した児童の保護者に対して、保育料を賦課・収納、滞納整理、保育利用要件の確認審査を行う。	成果指標 指標名 (1) 入所内定率 指標説明 新規入所児童数 ÷ 申込者数【行政】 指標名 (2) 収納率 指標説明 収納済額 ÷ 調定額【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 人	144,958	127,000	154,156	135,000	161,073	163,000	119.3	80.8
活動指標 (2)	2 人	0	0	0	0	0	0	0.0	
成果指標 (1)	3 %	78.9	90	84.7	90	83.9	90	93.2	
成果指標 (2)	4 %	99.3	99	99.2	99	99.0	99	100.0	
事業費	5 千円	53,126	51,631	36,239	38,526	31,124	26,475	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	170,001	180,434	160,603	160,603	156,545	156,545	電子申請及び郵送受付の促進による窓口業務の人材派遣日数の減少により、予算執行残となっています。
	上記以外の職員	7 千円	23,582	25,396	22,050	22,050	22,068	31,263	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	246,709	257,461	218,892	221,179	209,737	214,283		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	7,581	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	7,581	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	239,128	257,461	218,892	221,179	209,737	214,283	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 248

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	保育料徴収事務委託、障害児保育、保育の必要性の認定事務ほか			15,444
	各種印刷物作成 (保育施設利用のご案内・通知書・納付書等)			6,045
	各種通知郵送			5,952
	保育補助システム保守委託ほか			3,683
	その他 ()			
取組成果	<p>令和5年4月入所の選考業務においても、丁寧な入園調整を行ったことなどにより、6年連続で待機児童ゼロを実現しました。</p> <p>また、就労や育児等により多忙な保護者の負担軽減を図るため、在園児童に係る書類提出を電子化し、区役所に来庁せず行える手続を増やしました。さらに「保育施設利用のご案内」をカラー印刷で発行するなど、これまでよりもわかりやすい情報発信に取り組みました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>区内の就学前人口は減少に転じていますが、共働き世帯の増加に伴い、保育所の利用児童が増加しています。このことにより、在籍児管理に係る問合せや事務量の増加が続いていることから、手続等のデジタル化をさらに推し進めることで、一層の保護者の利便性の向上と職員の事務負担の軽減を図ります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>就労形態の多様化や就労以外の事由によって保育を必要とする保護者が増えている状況を踏まえ、保護者の就労以外の事情をよりきめ細やかに考慮するなどの、入園調整の必要な見直しを行います。</p> <p>また、保育所を利用しながら、より長い期間、父母同時に育児休業を取得し、生まれた児童の育児を行いたい、といった要望が多く寄せられていることから、在園児童に係る保育所の継続利用について条件の緩和を図ります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>保育所を利用している世帯に向けて、新たに電子申請ができる手続を追加しました。また、父母が同時に育児休業を取得しながら、新たに出生した子の育児に一層関わることのできる環境を整えるため、在園児が継続して保育所を利用できる期間の見直しを図りました。</p> <p>その他、多様化する保護者の状況に応えるため、就労や就学を事由として保育所の利用を希望する保護者について、保育を必要とする時間に基づく入園調整が行えるよう指数を見直しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>家庭内での育児で多忙な保護者が、自宅で簡易に保育所への入所申込手続ができる環境を、さらに整備していく必要があります。このため既存の電子申請手続の利用率増加を図るため、新たなデジタルサービスの研究を進めるほか、電話による問合せでもわかりやすい説明が行えるよう職員のスキルアップに取り組みます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>就学前人口はやや減少傾向にあるものの、共働き世帯は引き続き増加するものと見込んでいることから、認可保育所等を利用する在籍児童数は、微増または横ばいになるものと考えています。このため、事務量も一昨年度と同程度必要になると想定することから、予算は現状維持となる見込みです。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00261)

事務事業名称	認証保育所運営	款	04	項	02	目	01	事業	025	整理番号	249	
現担当課名	保育課	係名	保育施設給付係			連絡先電話番号	1374		昨年度整理番号	251		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成13年度											
令和 4年度担当課名	保育課						事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	<p>都が独自の基準により認証した保育所（ただし杉並区外施設は、杉並区民在籍施設） 認証保育所に入所する乳幼児</p>	<p>根拠法令等 (1) 杉並区認証保育所事業実施要綱 (2) 東京都認証保育所事業実施要綱</p>
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	<p>都独自の基準による認証保育所の保育サービス水準を維持向上させるとともに、区民の多様なニーズに応えた保育の場を確保する。</p>	<p>活動指標 指標名（ 1 ） 区内認証保育所の延べ受託児童数 指標説明 指標名（ 2 ） 区内認証保育所数</p>
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	<p>認証保育所に対し、入所児童数に応じて運営費を補助する。 認証保育所入所者を対象に、保育料の負担軽減を図るため、保育料の一部助成を行う。</p>	<p>成果指標 指標名（ 1 ） 受託率（認証保育所） 指標説明 区内認証保育所の杉並区に住所を有する児童の延べ受託児童数÷延べ定員数【行政】 指標名（ 2 ） 指標説明</p>

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1 人	3,165	2,304	2,411	1,116	1,221	612	109.4	82.7	
活動指標 (2)	2 所	10	8	8	4	4	2	100.0		
成果指標 (1)	3 %	78	80	80	80	77	80	96.3		
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	752,648	658,213	594,071	397,510	328,885	286,883	特記事項		
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	12,159	12,159	12,431	12,932	11,812	6,738	杉並区外認証保育所に委託する杉並区内児童数が見込みを下回ったことで、運営費支出が減となり、執行率が90%未満となりました。	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	764,807	670,372	606,502	410,442	340,697	293,621			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	260,411	204,599	239,560	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	260,411	204,599	239,560	0	0	0		
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	504,396	465,773	366,942	410,442	340,697	293,621			

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 249

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	杉並区児童を受託している施設に対する認証保育所運営費等補助金の交付	33	所	235,583
	認証保育所等保育料の負担軽減 (延べ人数)	1,216	人	54,648
	区内認証保育所に対する保育士等キャリアアップ補助金の交付	4	所	21,736
	区内認証保育所に対する宿舍借り上げ補助金の交付	4	所	13,423
	その他 (保育力強化補助、事務費)			3,495
取組成果	令和4年度は、運営費等を適正に支出するとともに、保育等キャリアアップ補助や宿舍借り上げ補助等を継続して実施し、保育従事者の処遇改善を図りました。また、認可保育所への移行 (3所) や事業の廃止 (1所) により、前年度より施設数は4所減り、受託児童数は延べ1,190人が減少しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	区内の認可保育所の整備が進んだことによる認可保育所入所児童の増加、認証保育所の認可化及び廃止に伴い、認証保育所への入所児童数は大幅に減少し、令和5年4月時点での区内認証保育所は2所となりました。今後も認可化移行や廃止により、区内における認証保育所の減少が見込まれます。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年8月1日時点での区内認証保育所の杉並区児童延べ受託児童数 (4月～8月) は、計258名であり、令和4年度同時期と比較し237名減少しています。これは令和4年度から令和5年度にかけて区内認証保育所数が4所から2所に減少していることが大きな要因となっており、継続して運営している2園に限ると21名の減となっています。また、令和5年8月1日時点での杉並区外認証保育所の杉並区児童延べ受託児童数は24所144名となっており、令和4年度同時期と比較し所数は増減なし、児童数は84名の減となっています。これらの傾向から、令和5年度の認証保育所運営費等補助金交付額及び認証保育所等保育料の負担軽減対象人数も減少する見込みです。
事業の方向性・改善策	杉並区を含め都内の認証保育所の定員数は遞減となっており、杉並区児童を受託する認証保育所数及び延べ児童数も減少していくことが見込まれます。今後も動向を把握し、区内の認証保育所運営事業者の意向を踏まえ、認可化移行や閉園に向けた支援を行っていきます。併せて、認可保育料の見直しと併せて、認証保育所等保育料補助金のあり方についても検討を行っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	区内認証保育所のうち1所が閉園を予定しているため、事業コストは縮小することが見込まれます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00262)

事務事業名称	家庭福祉員	款	04	項	02	目	01	事業	026	整理番号	250	
現担当課名	保育課	係名	保育支援係			連絡先電話番号	1354		昨年度整理番号	252		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和40年度											
令和 4年度担当課名	保育課						事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 0～2歳児の保育の必要な児童	根拠法令等 (1) (2)	杉並区家庭福祉員制度要綱 杉並区家庭福祉員グループ制度要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) ○家庭的な保育の実施により0～2歳児の乳幼児の児童福祉の向上を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	延受託児童数 延受託児童数 家庭福祉員数 家庭福祉員数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 保護者の就労等により昼間家庭で保育することができない乳幼児を家庭福祉員が自宅等で保護者に代わって保育を行う。 都と区で委託費を補助するとともに、安心・安全かつより良い保育の実施に向けて指導等を行う。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	受託率 (家庭福祉員) 延受託児童数 ÷ 延定員数【行政】

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 人	240	252	248	252	226	252	89.7	92.1
活動指標 (2)	2 人	5	5	5	5	5	5	100.0	
成果指標 (1)	3 %	95	100	97	100	90	100	90.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	42,198	46,675	42,365	47,012	43,301	47,302	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	14,625	14,625	13,349	13,349	14,473	13,558	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	56,823	61,300	55,714	60,361	57,774	60,860		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	5,556	6,925	5,462	5,172	6,080	5,200	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	5,556	6,925	5,462	5,172	6,080	5,200	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	51,267	54,375	50,252	55,189	51,694	55,660	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 250

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	運営委託	4	所	36,318
	保育士等キャリアアップ補助金の交付	4	所	5,123
	保育力強化事業補助金の交付	3	所	1,349
	その他 (巡回健康診断委託、賃借料等)			511
取組成果	家庭的な雰囲気での保育を行う家庭福祉員及び家庭福祉員グループ制度は、受託率も安定しています。令和4年度は家庭福祉員3所、家庭福祉員グループ1所で、受託児童数は226人 (令和3年度比22人減) でした。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>平成27年度から子ども・子育て新制度が施行したことに伴い、必要とされる研修の実施や給食開始に向けた助言等、認可化へ向けた支援等を行った結果、家庭福祉員や家庭福祉員グループの認可化移行が進み、平成27年度当初は、18所運営していましたが、家庭的保育事業所への移行が8件、小規模保育事業所への移行が3件、廃止が4件、新規開設が1件あり、現在は4所となっています。現在存続している家庭福祉員からは、現行の家庭福祉員制度に基づく運営を継続したいとの希望があります。家庭福祉員については0～2歳児の預け先として引き続き一定のニーズが見込まれるとともに、認可化移行の具体的な計画がないことから、当面の間は家庭福祉員及び家庭福祉員グループとしての運営を続ける見通しです。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>定員割れの施設があるため、令和5年8月1日時点での延べ受託児童数 (4月～8月) は4所計77人、延べ受託率は73.3%であり、目標値を下回っています。但し、年度当初より受託児童数は徐々に増加しており、令和5年8月に限った受託率は81%となっています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>これまでの受託率の推移から、0～2歳児の預け先としては一定のニーズが見込まれます。また、既存の家庭福祉員・家庭福祉員グループについては認可化移行の意向はないことから、引き続き現行の家庭福祉員制度に基づき運営の支援を行うとともに、認可化移行等に向けて意向確認等を実施いたします。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>家庭福祉員制度は昭和40年に創設されたものです。区においては認可保育所の整備数が低調であった平成20年前後から地域住民グループの協力を得て立ち上げが進み、認可保育所にはない地域に根差した保育施設としての特性を生かした運営を継続してきました。このような経緯を踏まえるとともに、現状の受託率及び、認可化移行の意向もないことから、令和6年度の予算については現状維持の見込みです。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00263)

事務事業名称	グループ保育室の運営			款 04 項 02 目 01 事業 027	整理番号	251	
現担当課名	保育課	係名	保育支援係	連絡先電話番号	1354	昨年度整理番号	253
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実			予算事業区分	既定事業		
事業開始	平成13年度						
令和 4年度担当課名	保育課			事業評価区分	一般		

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 保護者が就労しているなどで保育を必要とする就学前の0～2歳の乳幼児	根拠法令等 (1) (2)	杉並区グループ保育事業運営要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) ○保育需要の高い乳幼児保育の待機児童の解消と、創意工夫のある保育により、児童福祉の向上を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	受託児童数 (グループ保育室) 延受託児童数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) ○区が提供する保育施設において、区が育成した保育者によるグループに対し、保育の運営を委託する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	受託率 (グループ保育室) 延受託児童数 ÷ 延定員数【行政】

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 人	236	264	241	264	237	264	89.8	95.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3 %	89	100	91	100	90	100	90.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	30,117	32,304	29,591	32,124	30,565	31,850	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	7,313	7,313	4,756	6,674	7,237	6,821	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	37,430	39,617	34,347	38,798	37,802	38,671		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	37,430	39,617	34,347	38,798	37,802	38,671	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 251

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	保育委託 (延受託児童数)		237	人
	歯科検診委託	1	回	51
	格差是正保育料補助 (延人数)	68	人	5,256
	その他 (運営経費)			45
取組成果	令和4年度においては、区内グループ保育室1所定員21名で、延受託児童数は237名 (令和3年度比4名減) であり、6年連続での待機児童ゼロ達成の一助となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	認可保育所の整備が進んだことにより、若干の定員割れが発生した影響で、延受託児童数及び受託率は目標値を下回りました。しかし、令和4年度も受託率は90%と高い状況です。保育施設を運営している建物が築50年以上と古く、現地での認可化移行はできないことに加え、現在のところ、事業者にも認可化の意向がないことから、当面の間は、グループ保育室としての運営を続ける見通しです。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	若干の定員割れが生じており、令和5年8月1日時点での延べ受託児童数 (4月 ~ 8月) は計86名、延べ受託率は82%と目標値を下回っています。但し、年度当初より受託児童数は徐々に増加しており、令和5年8月に限った受託率は90.5%と高い数値となっています。
事業の方向性・改善策	これまでの受託率の推移から、0 ~ 2歳児の預け先としては一定のニーズが見込まれます。また、認可化移行の計画はないことから、引き続きグループ保育室としての運営を支援していきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	グループ保育室は平成13年から開設し、区においては認可保育所の整備数が低調であった時期においても、認可保育所にはない地域に根差した保育施設としての役割を果たし、特性を生かした運営をこれまで続けてきました。このような経緯を踏まえるとともに、現状の受託率及び、認可化移行の意向もないことから、令和6年度の予算については現状維持の見込みです。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00264)

事務事業名称	私立幼稚園等の支援			款	04	項	02	目	01	事業	028	整理番号	252	
現担当課名	保育課		係名	子供園・幼稚園担当			連絡先電話番号	1302		昨年度整理番号	254			
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成19年度													
令和 4年度担当課名	保育課									事業評価区分	一般			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	認定こども園・幼稚園を利用する支給認定子ども	根拠法令等	(1) 子ども・子育て支援法第27条、第65条 (2) 杉並区一時預かり事業（幼稚園型）補助金交付要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	認定こども園・幼稚園の運営を安定させて、入所児童の安全で快適な教育・保育環境を確保する。	活動指標	施設等利用給付（預かり保育）実施園数（区内新制度園・未移行園）
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	○子ども・子育て支援法第27条に規定する施設型給付費の給付対象の認定こども園・幼稚園設置者に対し、児童の入所人員や職員配置に応じて、国で定められた給付費を支払う。 ○私立幼稚園園児保護者に対し、助成金（入園料・保育料等）を支払う。 ○私立幼稚園設置者に対し、運営経費の一部補助を行う。	指標説明	施設等利用給付の対象となる私立幼稚園のうち、預かり保育を実施している新制度園・未移行園数
		指標説明	一時預かり事業（幼稚園型）実施園数（区外実施園を含む。）
		成果指標	施設等利用給付延べ児童数（新制度園・未移行園）
		指標説明	施設等利用給付の対象となる私立幼稚園等（新制度園・未移行園）に在籍している延べ児童数【行政】
		指標説明	一時預かり事業（幼稚園型）延べ利用児童数
		指標説明	一時預かり事業（幼稚園型）のスポット及び長時間保育を利用している延べ児童数【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 園	26	26	34	33	33	33	100.0	82.8
活動指標 (2)	2 園	24	26	23	25	25	25	100.0	
成果指標 (1)	3 人	9,988	12,022	9,408	11,005	8,411	10,192	76.4	
成果指標 (2)	4 人	76,730	104,191	83,993	110,208	91,965	113,620	83.4	
事業費	5 千円	2,268,354	2,720,496	2,151,167	2,402,547	1,989,287	2,330,368	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	23,638	33,247	39,880	39,880	40,093	40,010	施設等利用給付の対象となる人数の実績が、計画値を下回ったため、予算執行率が減少しました。 成果指標(2)の一時預かり事業（幼稚園型）の利用延べ人数は、特別な支援を要する児童の利用分を含めたため、令和2年度実績以降の数値を変更しました。
	上記以外の職員	7 千円	0	1,814	3,675	3,675	3,678	3,678	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,291,992	2,755,557	2,194,722	2,446,102	2,033,058	2,374,056		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	1,711,749	1,796,178	1,744,849	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	1,711,749	1,796,178	1,744,849	0	0	0	
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	580,243	959,379	449,873	2,446,102	2,033,058	2,374,056		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 252

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	施設型給付費の支給 (私立幼稚園、認定こども園等)	4,331	人	267,819
	施設等利用給付費 (保育料及び預かり保育料)	9,194	人	1,233,378
	私立幼稚園等園児保護者負担軽減	47,568	人	293,625
	私立幼稚園に対する補助金 (一時預かり事業 (幼稚園型)、園外保育等)	91,965	人	187,707
	その他 (副食費免除分の支給、印刷等事務経費)			6,758
取組成果	<p>区内私立幼稚園 (新制度園4園)、区内園児が通う区外認定こども園 (26園) 及び区外私立幼稚園 (新制度園8園) に対して施設型給付費を支給しました。また、私立幼稚園等に在籍する園児の保護者に対し、施設等利用給付費及び保育料等の補助を支給しました。</p> <p>一時預かり事業 (幼稚園型) 実施園 (23園) に対して、預かりの実績に応じた補助金を交付しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>私立幼稚園は建学精神に基づく幼児教育を行っています (令和5年5月1日現在、区内36園)。在園児の保護者から、スポット及び長時間保育のニーズがあることから、一時預かり保育を実施する幼稚園数及び利用延べ人数は年々増加しています。このように私立幼稚園は、区内の多様な就学前教育のひとつとして重要な役割を担っていますが、在籍人数は、平成25年度をピークに年々減少傾向にあります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>平成27年度子ども・子育て支援法の施行に伴い、区内の私立幼稚園は4園が新制度に移行して施設型給付となり、32園は施設等利用給付の対象となっています。また、令和元年10月から幼児教育無償化が実施されましたが、私立幼稚園の保育料は、無償化対象の上限額を超える場合は保護者負担があります。このため、保護者等からは、更なる補助費増額等の負担軽減が求められています。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>区内区外の私立幼稚園 (新制度園) 及び認定こども園に対して施設型給付費を、私立幼稚園等に在籍する園児の保護者に対し、施設等利用給付費及び保育料等の補助を支給します。また、一時預かり事業 (幼稚園型) 実施園に対して、預かりの実績に応じた補助金を交付します。</p> <p>今年度の執行見込額は、区内幼稚園で満3歳児クラスを実施する園 (今年度15園、昨年度10園) が増えていることから、その分の増加はありますが、保育の認定数 (令和5年5月3,658人) は昨年と比べて529人減少していることから、支出額総額は減少する見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>私立幼稚園は幼稚園教育要領に基づき、各園の建学精神を大切に就学前教育施設として、また近年、就労する保護者の増加等に対応するために預かり保育を実施する等、保護者の多様な幼児教育・保育へのニーズを受け止めています。今後とも区内において保護者選択の多様なニーズに対応した安全安心な保育・幼児教育の場を確保していくため、幼児教育の充実、保育の質の向上について、私立幼稚園と連携・協力を進めていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>就労家庭等が増加した一方で、保育の必要性がない子どもは減少しています。幼稚園は、保育の必要性を要件としない就学前教育施設ですが、教育時間外に預かり保育を実施している園もあり、保護者の多様なニーズを受け取る施設になっています。</p> <p>保護者の多様なニーズが経済的負担により狭められることがないように、また他自治体との均衡を図る観点からも、保護者に対する補助金の見直しが必要な状況です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00266)

事務事業名称	病児・病後児保育			款	04	項	02	目	01	事業	030	整理番号	254
現担当課名	保育課		係名	保育支援係			連絡先電話番号	1354		昨年度整理番号	256		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成14年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	03					
令和 4年度担当課名	保育課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	病気やケガの症状安定期から回復期までで通園が困難な時期の乳幼児	根拠法令等 (1) 杉並区病児・病後児保育事業実施要綱 (2) 杉並区病児・病後児保育事業実施要領
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○病気やケガの症状安定期からでも安心して預ける場所を確保することで、保護者の子育てと就労の両立を支援する。	活動指標 指標名 (1) 延利用者数 指標説明 病児保育室利用者数 指標名 (2) 施設数 指標説明 病児保育室施設数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○医療機関内等に付設された専用スペースに、看護師と保育士を配置した施設で、病気やケガを理由に保育施設等での保育を受けられない乳幼児に対して保育を行う。	成果指標 指標名 (1) 受託率 指標説明 延利用者数 ÷ 延利用可能枠数【行政】 指標名 (2) 登録者数 指標説明 病児保育室の利用登録者数【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1 人	1,172	3,301	2,904	3,391	2,971	3,422	87.6	98.5	
活動指標 (2)	2 所	3	4	4	4	4	4	100.0		
成果指標 (1)	3 %	22	48	48	50	48	50	96.0		
成果指標 (2)	4 人	3,459	4,693	4,759	6,022	5,771	7,021	95.8		
事業費	5 千円	110,693	155,175	152,770	152,372	150,133	154,609	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,333	8,333	7,592	7,592	8,235	15,471		
	上記以外の職員	7 千円	1,814	1,814	1,838	1,838	1,839	1,839		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	120,840	165,322	162,200	161,802	160,207	171,919			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	52,031	60,654	96,476	59,674	80,854	80,858		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	52,031	60,654	96,476	59,674	80,854	80,858		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	68,809	104,668	65,724	102,128	79,353	91,061		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 254

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	運営委託		4	所
	病児保育室賃借料	1	所	3,000
	保育士等キャリアアップ補助	3	所	4,922
	その他 (運営事務費)			88
取組成果	令和4年度における病児保育室4所の事業実績は、登録者数が5,771人 (令和3年度比1,012人増、21%増)、延べ利用者数は2,971人 (令和3年度比67人増、2%増) となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	新型コロナウイルス感染症の流行により、令和2年度は利用者が減少しましたが、令和3年度、令和4年度は、利用者が増加しています。多様なニーズに応じた保育サービスの推進が求められる中、病児保育の需要も引き続き伸びることが予想されます。これに対応するため、令和3年7月に4所目となる病児保育室を開設し、病児保育室で預かることのできる子どもの定員を22名 (3所の定員の合計) から28名 (4所の定員の合計) に増やしました。また、令和6年度に5所目の開設を予定しています。現在の設置場所が荻窪、西荻窪地域に集中しているため、今後、地域偏在の解消についても検討する必要があります。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	保育施設でヘルパンギーナ等の感染症が大きく流行したことにより、令和4年度の同時期に比べ病児保育室利用者数が増加しました。令和4年7月末までの利用者数が1,154人 (受託率が52%) であったのに対し、令和5年度の利用者数は1,498人 (受託率は67%、令和4年度比344人増、30%増) となりました。 感染症には流行期・閑散期がありますが、この傾向が続くと仮定した場合、令和5年度末までに延べ3,860人程度の利用が見込まれます。
事業の方向性・改善策	引き続き、保護者の子育てと就労の両立を支援するため、病児・病後児保育事業を実施します。令和6年度に5所目の開設を予定していますが、地域偏在の解消や感染症流行期における需要と供給のバランスに加え、子どもの急病時に休むことができない世帯への支援の必要性等を踏まえ、新たな病児保育室の設置について検討を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	5所目の新規開設に伴い委託料の増額、開設準備経費の支出があるため、予算は拡充を見込んでいます。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00270)

事務事業名称	学童クラブ事業	款	04	項	02	目	01	事業	034	整理番号	257	
現担当課名	児童青少年課	係名	管理係			連絡先電話番号	4402		昨年度整理番号	259		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業				
事業開始	昭和39年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	04	主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
令和 4年度担当課名	児童青少年課						事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	保護者が就労等で昼間留守家庭となる区内在住・在学の小学生	根拠法令等	(1) 児童福祉法第6条の3第2項 (2) 杉並区児童青少年センター及び児童館条例、同施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	家庭、学校、地域等との連携の下、発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となるよう、児童の自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣の確立等を図るなど、児童の健全育成支援を目的とする。	活動指標	学童クラブ数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	児童一人ひとりが尊重され、安心して安全に、楽しく過ごせる放課後等の集団生活の場を提供する。 児童の受入時間 平日 下校時から午後6時まで（延長利用は午後7時まで、学校休校日は午前8時から受入） 土曜日 午前8時30分から午後5時まで 休業日 日曜、休日、年末年始	指標名（ 1 ）	受入可能枠
		指標説明	4月時点の受入可能枠
成果指標	指標名（ 1 ）	指標説明	入会児童数
		指標説明	4月時点の入会児童数【行政】
		指標名（ 2 ）	待機児童数
指標説明	翌年4月時点の待機児童数【行政】		

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 か所	45	48	48	50	50	51	100.0	98.6
活動指標 (2)	2 人	5,316	5,557	5,557	5,975	5,975	6,131	100.0	
成果指標 (1)	3 人	4,851	5,178	4,983	5,432	5,490	6,013	101.1	
成果指標 (2)	4 人	233	0	242	0	280	0	0.0	
事業費	5 千円	840,341	1,065,026	1,012,265	1,282,200	1,263,716	1,408,792	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	714,133	663,572	683,902	690,621	726,112	707,155	
	上記以外の職員	7 千円	94,328	105,212	95,550	94,448	95,628	92,318	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	1,648,802	1,833,810	1,791,717	2,067,269	2,085,456	2,208,265		
財源	受益者負担分	9 千円	172,915	230,476	223,097	242,909	0		256,355
	国・都からの補助金	10 千円	454,606	467,610	442,098	471,505	537,244	517,903	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	627,521	698,086	665,195	714,414	537,244	774,258	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	1,021,281	1,135,724	1,126,522	1,352,855	1,548,212	1,434,007	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 257

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	学童クラブ運営業務委託	24	所	1,216,419
	民間学童クラブ運営費助成	2	所	19,316
	おやつ代助成	409	人	7,884
	福祉サービス第三者評価事業	10	所	4,399
	その他 (事務費ほか)			15,698
取組成果	<p>区立学童クラブ (直営26クラブ、委託24クラブ) の運営のほか、民間学童クラブへの運営費の補助や区立学童クラブを利用している就学援助受給世帯等へのおやつ代の助成を実施しました。</p> <p>また、学童クラブへのwifi環境整備の検討を始め、入退室管理アプリケーションの導入検討や福祉サービス第三者評価による区立学童クラブの質を向上するための取組を進めました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>保育需要の高まりに運動し、学童クラブの需要増加が引き続き、入会児童はこの10年間で約1.8倍になっています。これに対応するため、区では学童クラブの小学校内等への整備や既存クラブの受入枠拡大に取り組んでいるところですが、小学校児童数の増加により、学校内に学童クラブに供するスペースを見出すことができないなど、受入枠拡大の取組を即時に実施することが難しい地域に集中して多くの待機児童が発生する傾向があり、全体として待機児童が増加しています。</p> <p>【入会児童】平成25年4月：3,331人 令和4年4月：5,490人 令和5年4月：5,860人 【待機児童】平成25年4月： 70人 令和4年4月： 242人 令和5年4月： 280人</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>学童クラブの質の向上に向けた取組の一環として、令和4年度は、学童クラブにおいて、タブレットによる自習ができるようwifi環境整備の検討をはじめ、入退室管理アプリの導入検討を行うとともに、福祉サービス第三者評価による区立学童クラブの評価に着手しました。また、令和4年度から学童クラブで医療的ケア児の受入れを開始し、令和4年度は1名の医療的ケア児を受入れました。今後も学童クラブの質の向上のほか、課題を整理しながら、ニーズの変化にも可能な限り対応できる体制を検討していく必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>区立学童クラブの運営や就学援助受給世帯へのおやつ代の助成のほか、学童クラブの質の向上のため、入退室管理アプリケーションの調達に向けた準備やwifi環境整備を行いました。</p> <p>また、令和6年4月に向けて新たに2学童クラブの運営業務委託の準備や小学校内への学童クラブの整備等による受入枠の拡大を進めるとともに、学童クラブ待機児童が発生している児童館等を対象に、学校長期休業期間中の居場所として、児童館開館前の集會室等を活用した「おはようタイム」を実施しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>学童クラブ整備の方向性は、より良い子どもの居場所のあり方を検討していく中で定めることとしていますが、学童クラブ需要の増加傾向は引き続きしており、待機児童解消のための量的整備に対応する必要があります。</p> <p>また、働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実を図るため、福祉サービス第三者評価の受審や入退室管理アプリケーションの運用等による学童クラブの運営の質の向上に向けた取組を強化していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>引き続き増加が見込まれる学童クラブ需要や、新たな学童クラブ運営業務委託、医療的ケア児や重度重複障害児の受入体制の整備等により事業コストは拡充となります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00735)

事務事業名称	定期利用保育事業等			款	04	項	02	目	01	事業	038	整理番号	260
現担当課名	保育課		係名	保育施設給付係			連絡先電話番号	1373		昨年度整理番号	263		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成29年度												
令和 4年度担当課名	保育課			事業評価区分							一般		

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象	<ul style="list-style-type: none"> ○杉並区在住で集団保育が可能な児童 ○保護者が就労、疾病などの事由で保育をすることができず、保育の必要性の認定を受けた児童 	根拠法令等 (1) 杉並区定期利用保育事業実施要綱 (2) 杉並区立施設を利用した定期利用保育事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> ○認可保育所等の入所に至らなかった児童を受け入れ、待機児童の解消を図る。 	活動指標 指標名 (1) 区立定期利用保育施設数 指標説明 指標名 (2) 私立園等定期利用保育事業実施施設数 指標説明
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	<ul style="list-style-type: none"> ○区立定期利用保育施設について、直営型の経費及び委託型の委託費の支払いを行う。 ○専用施設及び認可保育所の空きスペースで行う定期利用保育事業等実施施設に対し、補助金の交付を行う。 	成果指標 指標名 (1) 区立定期利用保育施設定員数 指標説明 指標名 (2) 私立園等定期利用保育実施施設利用定員数 指標説明

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 所	7	7	7	3	3	0	100.0	86.2
活動指標 (2)	2 所	17	18	16	16	16	3	100.0	
成果指標 (1)	3 人	116	116	116	53	50	0	94.3	
成果指標 (2)	4 人	54	66	66	54	52	18	96.3	
事業費	5 千円	328,392	378,050	336,117	225,733	194,624	162,285	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	8,418	7,908	8,343	8,593	8,484	2,662	利用日数の実績に応じた補助事業であり、利用実績が見込みを下回ったため執行率が90%未満となりました。
	上記以外の職員	7 千円	363	363	368	368	368	368	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	337,173	386,321	344,828	234,694	203,476	165,315		
財源	受益者負担分	9 千円	5,090	4,657	5,498	3,073	560	0	
	国・都からの補助金	10 千円	209,110	199,980	160,044	462,291	521,437	173,349	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	214,200	204,637	165,542	465,364	521,997	173,349	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	122,973	181,684	179,286	230,670	318,521	8,034	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 260

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	杉並区立定期利用保育施設の運営委託	1	所	54,279
	専用施設への運営費等補助金の交付	1	所	15,899
	保育所型定期利用保育事業実施施設への運営費等補助金の交付	5	所	7,671
	直営型定期利用保育施設の維持管理	2	所	1,009
	その他 (利用者負担軽減等)			115,766
取組成果	区立定期利用保育施設については直営型2所、委託型1所を運営しました。また、民営の定期利用保育事業については専用施設は1所、新設を含む認可保育所の空きスペースを利用した事業所は5所が事業を実施し、6年連続待機児童ゼロの達成の一助となりました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	引き続き私立認可保育所における定期利用保育事業に対する補助を実施し、新規開設園等で定員が埋まらない園において、空きスペースを活用した定期利用保育事業の実施を進めました。しかし、過年度の実績と比較すると、利用児童が大幅に減少し (令和3年度616人 令和4年度144人、472人減)、定員の充足率が低い状況となりました。これは認可保育所の整備によるものと推測します。 今後は、地域の保育需要等の動向を注視しながら、事業規模の調整を図ることが課題です。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	民営の定期利用保育事業については、専用施設 (1所) の在籍率は8月時点では6割となっており、例年年度の後半にかけて利用児童数が増える傾向にあることから、引き続き保育需要の動向を踏まえながらセーフティネットとしての機能を維持します。 引き続き児童数の推移を注視しながら適切に予算の執行を進めていきます。
事業の方向性・改善策	地域の保育需要等の動向に注視しながら、段階的な縮小や事業継続の検討を行います。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	これまで私立認可保育所の新規園の空きスペース (主に4, 5歳児) を活用した事業実施が多い傾向にありましたが、新規施設整備による新規園の設置がないことから、全体としては縮小傾向です。今後は、事業者の意向や、保育需要の動向を踏まえながら事業規模の調整を図ります。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00275)

事務事業名称	杉並区保育室の運営			款	04	項	02	目	01	事業	039	整理番号	261
現担当課名	保育課		係名	保育施設給付係			連絡先電話番号	1373		昨年度整理番号	264		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成22年度												
令和 4年度担当課名	保育課			事業評価区分							一般		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	保育を必要とし、認可保育所に入所していない児童	根拠法令等 (1) (2)	杉並区保育室事業実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	区が運営する直営型保育室と民間事業者に運営を委託する委託型保育室により保育を実施することで、待機児童の解消を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	区保育室数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	区施設の空きスペースや民間の空き店舗等を活用して整備した保育室の運営について、直営型の経費及び委託型の委託費の支払いを行う。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	区保育室定員数 区保育室定員数【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 所	12	9	9	6	6	4	100.0	92.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3 人	431	331	331	231	231	187	100.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	433,776	382,846	361,779	278,272	258,541	233,318	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	179,869	174,402	186,957	135,979	137,983	74,849	
	上記以外の職員	7 千円	190,107	137,501	138,180	80,483	80,548	32,734	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	803,752	694,749	686,916	494,734	477,072	340,901		
財源	受益者負担分	9 千円	43,109	51,658	40,211	29,220	21,597	16,200	
	国・都からの補助金	10 千円	332	232	197	148	106	75	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	43,441	51,890	40,408	29,368	21,703	16,275	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	760,311	642,859	646,508	465,366	455,369	324,626	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 261

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	直営型保育室の運営		2	所
	委託型保育室の運営委託	4	所	252,570
	その他 ()			
取組成果	直営型保育室に係る経費と委託型保育室に係る委託費について適正に支出を行いました。区保育室の在籍率は、令和3年度は直営型が3所、約47%、委託型が6所、約65%であり、令和4年度は直営型が2所、約39%、委託型が4所、約49%となっています。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	待機児童対策におけるセーフティネットの役割であることから、区内の認可保育所の整備が進んだことにより区保育室の在籍率は減少傾向にあることから、段階的な廃止を実施し、令和4年度末に直営型1所、委託型1所を廃止しました。今後、令和5年度末までに委託型3所、令和6年度末までに直営型1所を廃止し、区内の保育室すべてが廃止となる予定です。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	区保育室の施設数は、認可保育所の新規整備と合わせて、計画的に廃止してきました。また、現在運営している4所の保育室における令和5年8月1日時点の在籍率は、直営型1所30%、委託型3所26%となっており、低水準となっています。これは直営型については令和6年度末、委託型については令和5年度末に廃止予定であることから、新規入所希望者が減少していることが理由として考えられます。なお、委託型保育室においては、安定した運営を維持するため、定員を満たした場合の委託料の9割を支出しており、概ね予定通りの予算執行となる見込みです。
事業の方向性・改善策	令和5年度末までに委託型3所、令和6年度末までに直営型1所を廃止し、区内の保育室すべてが廃止となる予定です。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	令和5年度末には委託型保育室が3所廃止される予定のため、事業コストは縮小します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00277)

事務事業名称	子供園運営	款	04	項	02	目	01	事業	041	整理番号	262	
現担当課名	保育課	係名	子供園・幼稚園担当				連絡先電話番号	1302	昨年度整理番号	265		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成22年度											
令和 4年度担当課名	保育課						事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立子供園の園児 (3・4・5歳児) 及び施設・設備	根拠法令等	(1) 学校教育法第5条 (2) 杉並区立子供園条例及び杉並区立子供園条例施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	保護者の就労形態に関わらず幼児を受け入れ、幼児教育・保育を一体的に行う。 幼児の発達段階に応じた教材の整備や施設・設備の安全確保を図り、より良い教育・保育環境を提供する。 特別な配慮を要する幼児を含むすべての園児が安全な園生活を送ることができるようにする。	活動指標	区立子供園の園児数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○子供園6園の運営を行う。 子供園の施設維持管理や教育・保育環境整備に必要な補修等を行う。 ○教材・教具・園備品の購入や買換を行う。 ○入園調整委員会を開催し、特別な配慮を要する幼児の入園及び介助員配置についての判定を行う。	指標名 (1)	在園児数 (5月1日現在)
		指標名 (2)	特別な配慮を要する幼児への介助員配置数
		成果指標	区立子供園定員充足率
		指標名 (1)	在園児数 (5月1日現在) ÷ 定員数【行政】
		指標名 (2)	介助員配置の対象となった特別な配慮を要する幼児数
		指標説明	5月1日現在の在園児内数【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標 (1)	1 人	425	535	402	535	380	558	71.0	91.0	
活動指標 (2)	2 人	24	34	27	34	24	36	70.6		
成果指標 (1)	3 %	79	100	75	100	71	100	71.0		
成果指標 (2)	4 人	36	34	38	34	34	36	100.0		
事業費	5 千円	73,764	87,653	78,359	87,905	79,981	120,960	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	207,243	115,156	123,482	28,789	27,739	24,621		
	上記以外の職員	7 千円	94,328	97,956	102,900	132,300	132,408	145,281		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	375,335	300,765	304,741	248,994	240,128	290,862			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	38,534	53,829	45,210	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	38,534	53,829	45,210	0	0	0		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	336,801	246,936	259,531	248,994	240,128	290,862		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 262

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	子供園運営管理 (給食業務委託等)		6	園
	教材教具等の購入	6	園	10,084
	園児募集	6	園	444
	その他 (介助員ボランティア保険料、謝礼金等)			22

取組成果

高円寺北子供園について、令和5年4月に2年保育から3年保育へ拡充することから、新たに必要となる物品調達を行いました。また、併せて自園調理給食提供も開始することから、業務を受託する事業者を選定しました。

特別な配慮を要する幼児の保育について、学級活動に必要な物品の調達や、活動補助にあたる介助員の配置を行いました。また、引き続き感染症予防対策を講じながら、日々の教育・保育や行事の実施等、衛生面や安全面に配慮をした運営を行いました。

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>6園ある子供園のうち、下高井戸子供園、成田西子供園は、園舎の改築を行い、自園調理給食提供を行っています。また、高円寺北子供園は、旧杉並第四小学校の校舎を改修し、令和5年4月から自園調理給食提供を開始することになっています。しかしながら、他3園は、区立幼稚園として建てた園舎を使用し、調理室の整備ができないため、家庭からの弁当持参や希望制の搬入弁当給食提供を行っています。</p> <p>以前より保護者からは、全ての園での自園調理給食提供を望む声があることから、この声に応えられるよう、園舎の改築や改修の機会を捉え、自園調理給食提供園増に向けた取組を続けていきます。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>子供園の定員充足率は、園や歳児に偏りはあるものの全体として減少傾向にあります。その中で、特別な配慮を要する幼児の割合は、一定している状況です。</p> <p>すべての園児が子供園で、自分らしさを表現しながら、遊びを通した学びが得られるよう、引き続き介助員の配置や教材教具の整備、施設の安全確保を図るなど、より良い教育・保育環境を提供していきます。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年4月に高円寺北子供園が3年保育へ拡充し、全ての子供園での3年保育が実現しました。また自園調理給食提供を高円寺北子供園で開始したことで、6園ある子供園のうち、3園で自園調理給食提供が行えるようになりました。</p> <p>予算執行状況については、物価高騰に伴い、給食食材料費の支出月額が増加している状況です。自園調理給食提供においては、献立内容の工夫を行いながら、適正かつ効率的な予算執行をしていきます。</p>
事業の方向性・改善策	<p>全ての子供園で3年保育が実現した中で、多様化する保護者の幼児教育・保育ニーズにより多く応えられる就学前施設として、教育・保育内容の充実や安全に配慮をした園運営を行っていきます。</p> <p>また、高井戸西子供園については、園舎改築計画が一旦休止となっていますが、計画実行となった場合は、改築後の園舎において、自園調理給食提供が実施できるよう取組んでいきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・対象の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>自園調理給食及び希望制の搬入弁当提供日数の増について、子供園PTA連合会からの要望があり、検討を進めていきます。このことに伴い、自園調理給食提供のための給食食材料費及び給食業務委託費の予算増を見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00287)

事務事業名称	地域型保育事業		款	04	項	02	目	01	事業	055	整理番号	267
現担当課名	保育課	係名	保育施設給付係			連絡先電話番号	1373		昨年度整理番号	270		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業				
事業開始	平成25年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業					
令和 4年度担当課名	保育課						事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	0歳から2歳までの区内在住の児童及び保護者	根拠法令等	(1)	子ども・子育て支援法
			(2)	杉並区特定地域型保育事業運営費等支給要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	平成27年度から開始した子ども・子育て支援法の規定に基づき地域型保育事業について、安定した質の高い保育運営を支援し、区民の多様なニーズに応えた保育の場を確保する。	活動指標	指標名 (1)	特定地域型保育事業延べ入所児童数
			指標説明	
			指標名 (2)	特定地域型保育事業所数 (箇所数)
			指標説明	
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	地域型保育事業を運営する事業者に対し、毎月の入所児童数に応じて地域型保育給付を行う。区内事業者に対しては、入所児童数や職員配置等により区独自加算の運営費を支払う。	成果指標	指標名 (1)	定員充足率
			指標説明	延べ在籍児童数 ÷ 延べ園児定員数【行政】
			指標名 (2)	
			指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比 (%)	令和 4年度予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 人	7,359	7,848	7,292	7,680	6,409	7,500	83.5	95.1
活動指標 (2)	2 所	48	48	48	47	47	47	100.0	
成果指標 (1)	3 %	94	100	93	100	83	100	83.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,144,267	2,268,724	2,180,591	2,216,223	2,107,587	2,247,472	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	53,965	51,436	49,124	52,771	48,328	53,236	
	上記以外の職員	7 千円	0	1,814	1,838	1,838	1,839	1,839	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,198,232	2,321,974	2,231,553	2,270,832	2,157,754	2,302,547		
財源	受益者負担分	9 千円	3,272	3,977	5,141	4,129	3,163	3,494	
	国・都からの補助金	10 千円	1,435,882	1,454,628	1,631,235	1,445,513	1,320,440	1,390,712	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	1,439,154	1,458,605	1,636,376	1,449,642	1,323,603	1,394,206	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	759,078	863,369	595,177	821,190	834,151	908,341	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 267

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	地域型保育給付費の支出 (区立除く)		6,335	人
	杉並区特定地域型保育事業運営費等加算の支出 (区立除く)	6,263	人	307,251
	保育士等キャリアアップ補助金の支出 (区立除く、管外含む)	47	園	132,186
	その他 (管理事務費、園児健康管理等)			154,591
取組成果	令和4年度は、地域型保育事業として小規模保育事業26所 (区立1所を含む)、家庭的保育事業12所、事業所内保育事業6所、居宅訪問保育事業3事業者の運営を支援しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	地域型保育事業を運営している事業者への運営費を適正に支出しました。運営費の区独自加算部分については、私立認可保育所における見直しの視点や考え方を基に検討を行い、令和3年度から検討結果を踏まえた内容を適用しております。過年度の実績と比較すると、定員充足率が低い状況 (令和3年度93% 令和4年度83%) となりました。また、年度当初は定員が充足していない場合も、徐々に充足していくことから、子どもを預ける時期が一年を通じて分散する傾向にあると推測します。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	区内私立地域型保育事業所 (小規模保育事業25所、家庭的保育事業12所、事業所内保育事業6所、居宅訪問型保育事業3者) 及び区外私立地域型保育所に、子ども・子育て支援法等に基づく地域型保育給付費等、区加算運営費及び各種補助金を適切に支出しています。 なお、令和5年8月1日時点の区内私立地域型保育事業所の在籍率は77%であり、児童数の推移や国の単価改定情報を注視しながら、着実な予算執行に努めます。
事業の方向性・改善策	保育需要の動向を踏まえ、地域型保育給付費等、区加算運営費及び各種補助金の支出を行うことで、安定的な保育所運営、安全な保育環境の確保、保育の質の向上及び保育士等の処遇改善などを図っていきます。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	区内の認可保育所の整備が進んだことに伴い地域型保育事業の新規整備は予定していないことから、施設数の規模は現状維持となります。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00650)

事務事業名称	巡回指導・巡回訪問				款	04	項	02	目	01	事業	057	整理番号	268	
現担当課名	保育課		係名	保育支援係		連絡先電話番号	1306		昨年度整理番号	271					
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成26年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）							
令和 4年度担当課名	保育課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立保育園、区保育室、私立保育園(指定管理会)、地域型保育事業所、認証保育所、グループ保育室、家庭福祉員、家庭福祉員グループ	根拠法令等 (1) (2)	杉並区保育施設等巡回指導・訪問事業実施要綱
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	○保育園等に勤務する職員のスキルアップと保育の質の向上を図る。 ○このことにより保育施設に在籍する乳幼児の健全な発育・発達に寄与する。	活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	園長経験者巡回訪問実施園数 園長経験者が巡回訪問する保育施設数 心理職巡回指導実施園数 心理職が巡回指導を行う保育施設数
事業内容(事務事業の内容、やり方、手段)	○保育園等に勤務する職員に対し専門職(医師及び心理専門職)から保育への助言を行う。 ○保育園等各施設に区立保育園の園長経験者が巡回し、職員からの相談に応じ、保育についての助言指導を行う。 ○専門職や区立保育園の園長経験者は保育の観察を行い、保育園等職員に対し課題解決に向けた支援を行う。 医師は区立の障害児指定園を巡回し、集団保育の中での障害児保育について助言指導を行う。	成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	園長経験者巡回訪問延べ実施回数 認可保育所及び認可外保育施設での実施回数【行政】 心理職巡回指導延べ実施回数 認可保育所及び認可外保育施設での実施回数【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画			
活動指標(1)	1 所	251	260	262	256	256	256	100.0	95.6	
活動指標(2)	2 所	241	246	185	182	180	177	98.9		
成果指標(1)	3 回	1,211	1,260	1,124	1,018	1,047	1,066	102.8		
成果指標(2)	4 回	1,930	1,302	1,156	1,158	1,145	1,158	98.9		
事業費	5 千円	37,792	26,263	23,669	24,598	23,504	24,598	特記事項		
人件費	常勤職員分(再任用含)	6 千円	79,630	71,481	69,904	72,632	74,912	74,164		
	上記以外の職員	7 千円	0	1,814	1,838	1,838	1,839	1,839		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	117,422	99,558	95,411	99,068	100,255	100,601			
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	12,222	20,289	12,402	13,941	12,612	12,669		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	12,222	20,289	12,402	13,941	12,612	12,669		
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	105,200	79,269	83,009	85,127	87,643	87,932		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 268

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	巡回指導 (委託心理専門職)	1,145	回	20,395
	巡回指導 (医師)	61	回	2,317
	巡回訪問 (区立保育園の園長経験者)	1,047	回	0
	巡回指導 (会計年度心理専門職)	195	回	0
	その他 (連絡会の開催、指導監査)			792
取組成果	<p>保育の質の向上に向けた取組として、医師による巡回指導を、障害児指定園15所で延べ61回 (令和3年度: 15所、延べ61回) 実施しました。また、心理専門職巡回指導 (委託) を保育施設180所で延べ1,145回 (令和3年度: 185所、延べ1,156回) 実施するとともに、令和3年度から始めた会計年度任用職員による心理専門職巡回指導を、保育施設55所で延べ195回 (令和3年度: 42所、延べ162回) 実施しました。さらに、区立保育園の園長経験者による巡回訪問を保育施設256所で延べ1,047回 (令和3年度: 262所、延べ1,124回) 実施しました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>巡回指導・訪問実施園からは訪問員からの指導・助言が園児への関わり方や保育内容、保育環境の改善等に活かされており、相談しやすい関係が築かれていると評価されています。今後も保育施設の状態を分析し、課題がある際には、より良い保育を行っていきけるように、状況に合わせた施設長への指導・助言を引き続き行い、保育の質の確保に向けた取組を進めていきます。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度7月末までに医師による巡回指導を14所で延べ19回、心理専門職巡回指導 (委託) を176所で延べ360回、令和3年度から始めた会計年度任用職員による心理専門職巡回指導を47所で延べ61回、区立保育園の園長経験者による巡回訪問を256所で延べ389回実施しました。年度末までには、医師による巡回指導を15所で延べ63回、心理専門職巡回指導 (委託) を177所で延べ1,158回、令和3年度から始めた会計年度任用職員による心理専門職巡回指導を47所で延べ190回、区立保育園の園長経験者による巡回訪問を256所で延べ1,066回実施する見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>区立障害児指定園への医師の巡回については、引き続き事業を実施し、集団保育の中での障害児保育について助言指導等を行うことで、保育の質の維持・向上を図っていきます。区立保育園の園長経験者及び心理専門職の巡回訪問については、保育の状況や配慮を要する子どもの様子等を確認するとともに、必要に応じて園長等への指導・助言を行う等、園運営への支援を通じて、私立公立問わず区全体の保育の質の維持・向上に今後も取り組みます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>保育の質の向上を図るための手段として重要な事業のため、実施内容の更なる充実が求められますが、事業コストは現状維持となる見込みです。 児童相談所の設置に伴い、認可外保育施設の指導監督権限が都から区に移ることを踏まえ、巡回指導・巡回訪問のあり方を検討する必要があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00721)

事務事業名称	保育施設整備事業者等の選定				款 04	項 02	目 01	事業 065	整理番号	272
現担当課名	保育課	係名	保育施設建設係			連絡先電話番号	1862		昨年度整理番号	275
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実						予算事業区分	既定事業		
事業開始	平成28年度	実行計画事業	目標 06	施策 20	計画事業 01					
令和 4年度担当課名	保育課						事業評価区分	一般		

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	選定委員会委員、入所を希望する保護者	根拠法令等	(1) 杉並区プロポーザル選定委員会条例 (2) 杉並区附属機関の構成員の報酬及び費用弁償に関する条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	保育所の整備・運営事業者を、公募型プロポーザル方式により選定。学識経験者、保護者、保育士など多様な立場から審査を行うため、選定委員会を設置。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	選定委員会開催回数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	保育所の整備・運営に関する事業者提案を評価し、実施候補者を選定するための選定委員会を設置する。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	事業者選定数 【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1 回	37	42	30	27	13	18	48.1	66.3
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3 件	14	12	10	6	4	3	66.7	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	3,506	3,447	2,899	2,653	1,759	2,226	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	10,374	10,374	10,178	5,089	4,492	416	民営化に伴う選定委員会については、これまでの選定委員会での委員の実施経験や委員の負担軽減を図るため、令和4年度からは6回から5回へ変更しています。 令和5年度計画 < 内訳 > 高井戸保育園7回 堀ノ内東保育園7回 認可化移行保育園4回
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	13,880	13,821	13,077	7,742	6,251	2,642		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	13,880	13,821	13,077	7,742	6,251	2,642	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 272

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	委員報酬の支出 (延べ人数)		59	人
	経営分析委託	27	件	583
	その他 ()			
取組成果	私立認可保育所の新規開設に向け、保育事業者延べ3事業者の提案内容を審査し、2事業者を実施候補者として選定しました。また、区立保育園2園の民営化に伴う、延べ24事業者の提案内容を審査し2事業者を選定しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>平成28年度の待機児童解消緊急対策から精力的に私立保育所を整備し、平成30年4月に待機児童ゼロを実現しました。令和4年度は、認可外保育施設の認可化移行2所を含め、認可保育所の不足する地区を中心に認可保育所4所の整備を行いました。</p> <p>待機児童ゼロの継続を前提に、今後、新たな保育園は整備しないため、新設保育園ではなく、認可外保育施設の認可化移行の選定実施が必要となる傾向にあります。</p> <p>認可化移行に当たっては、今後とも選定委員会を設置・開催し、適正な保育事業者を選定する必要があります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>当初予定していた認証保育所1園の認可化移行の計画がなくなるとともに、指定管理者園の私立園化 (民営化) の取組みが延期となったため、選定委員会開催回数と事業者選定数が2園分減少する見込みです。</p>
事業の方向性・改善策	<p>認可保育所の整備とともに、保育の質の維持・向上が課題である中で、整備・運営に関する事業者提案の実現可能性・妥当性等を多角的・客観的に評価することのできる選定委員会の役割は重要です。</p> <p>選定委員会では、学識経験者の委員が審査を行うとともに、質の高い保育の実施に向けたアドバイスをいたします。引き続き、適切な選定委員会の運営手法について、研究していきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>待機児童ゼロを前提とした上で、「希望するすべての子どもが認可保育所に入所できる環境」を整備するため、歳児別・地域別の保育需要を十分精査して必要に応じて施設整備を行います。</p> <p>また、認可保育所の新規整備以外に、例えば事業譲渡により運営事業者が変更となる場合には、新たな事業者の適格性等を審査するため、必要に応じて選定委員会を開催する可能性があります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00807)

事務事業名称	業務継続のための福祉施設等従事者へのPCR検査			款	04	項	02	目	01	事業	071	整理番号	274	
現担当課名	保育課		係名	管理係		連絡先電話番号	1375		昨年度整理番号	277				
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	臨時事業					
事業開始	令和 2年度													
令和 4年度担当課名	保育課									事業評価区分	その他簡易な評価			

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	利用者又は従事者に新型コロナウイルスの陽性者が発生した福祉施設等	根拠法令等 (1) (2)	杉並区福祉施設等従事者への新型コロナウイルス感染症検査実施要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	福祉施設等において利用者及び従事者に新型コロナウイルスの感染者が発生した場合、行政検査の対象とならない従事者を対象とした区独自のPCR検査を実施し、従事者の不安解消を行うことによって、施設の業務継続を図り、区民サービスを維持することを目的とする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	
活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	福祉施設等において利用者及び従事者に新型コロナウイルス感染症が発生した場合に、従事者の不安を解消し、業務の継続と区民サービスを維持できるように、行政検査の対象とならない従事者を対象としたPCR検査を区独自で実施する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1								
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,571	28,858	4,261	9,295	0	0		特記事項 行政検査の対象とならない福祉施設従事者のためのPCR検査実施体制を整えていましたが、PCR検査を希望する保育施設等からの申込がなく、検査実績はありませんでした。
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,190	0	834	834	83	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	3,761	28,858	5,095	10,129	83	0	0	
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	4,261	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	4,261	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	3,761	28,858	834	10,129	83	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 274

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	業務継続のための福祉施設等従事者へのPCR検査実施 (実施人数)		0	人
	その他 ()			
取組成果	保育施設等の利用者又は従事者に新型コロナウイルスの感染者が発生した際、安心して業務に従事できる環境を整えるために、行政検査の対象とならない従事者がPCR検査を受けられるよう、体制を整えていましたが、PCR検査を希望する保育施設等からの申込がなく、検査実績はありません。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和5年度の予算計上はありません。
事業の方向性・改善策	新型コロナウイルス感染症への対応状況に大きな変化がなければ、本事業の予算措置はしません。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	予算措置はしない予定です。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00290)

事務事業名称	保育施設の維持管理			款	04	項	02	目	02	事業	001	整理番号	285	
現担当課名	保育課	係名	管理係	連絡先電話番号				1343	昨年度整理番号	283				
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業					
事業開始	昭和36年度													
令和 4年度担当課名	保育課			事業評価区分	施設維持管理									

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 保育園等の施設・設備	根拠法令等 (1) (2)	児童福祉法第24条第1項、第39条 児童福祉施設最低基準(厚生省令)
事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか) 区立保育園等の施設・設備を適正な状態に維持する。	活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段) 区立保育園等の施設・設備の維持管理、設備保守を一部委託により実施する。	指標説明 成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標(1)	1								97.0
活動指標(2)	2								
成果指標(1)	3								
成果指標(2)	4								
事業費	5 千円	493,439	499,149	482,341	510,725	495,392	746,706	特記事項	
人件費	常勤職員分(再任用含)	6 千円	183,927	169,387	164,339	163,004	149,304	143,648	
	上記以外の職員	7 千円	5,442	5,442	5,513	5,513	1,839	5,517	
総事業費(5+6+7)	8 千円	682,808	673,978	652,193	679,242	646,535	895,871		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	5,105	0	0	0	3,072	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計(9+10+11)	12 千円	5,105	0	0	0	3,072	0	
	差引:一般財源(8-12)	13 千円	677,703	673,978	652,193	679,242	643,463	895,871	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 285

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	土地・建物賃借			155,600
	光熱水費の支出			163,950
	施設保守管理委託 (清掃、警備、各種点検、樹木剪定ほか)			95,304
	維持管理 (建物維持補修、各種設備修理、用品購入ほか)			80,538
	その他 ()			
取組成果	<p>保育環境の維持・向上を図るため、区立保育園 (33園)、区保育室 (直営2、委託型4) 等について、施設設備の修理や各種点検、清掃・警備業務を実施するとともに、必要な物品を購入しました。なお、施設設備の大規模修繕については、年次修繕計画に基づいて実施しています。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>区立保育園32園、区保育室 (直営1、委託型3) 等について、光熱水費や土地・建物賃借料の支出、施設設備の各種点検、清掃・警備業務等を実施しており、経常的な支出については概ね例年通り行っています。また、必要により、施設設備の修理や物品の購入を行っています。その他、区立保育園・子供園への登降園管理等の機能を有するアプリケーション導入については、令和5年10月からの試験的導入を3園で行います。あわせて、令和6年度からの区立保育園・子供園の全園導入に向け、施設内のICT環境を整えるため無線LAN化工事を実施します。</p>
事業の方向性・改善策	<p>今後も引き続き、区立保育園等に対し、施設設備の修理や各種点検、清掃・警備業務を実施するとともに、必要な物品を購入していきます。施設設備の大規模修繕については、年次修繕計画に基づいて今後も実施していきます。また、令和6年度から、登降園管理等の機能を有するアプリケーションを、区立保育園・子供園全園で導入し、在園児保護者の利便性の向上を図るほか、事務の効率化を図り、保育園職員の負担を軽減します。これにより、これまで以上に保育士が子どもとかわる時間を確保することで、さらなる保育の質の向上につなげます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>令和5年11月の天沼保育園及び令和6年度4月の永福北保育園の民営化、上高井戸保育園の私立保育園転換に伴い区立保育園は減少しますが、区立保育園の老朽化は進んでおり、施設修繕や備品の買い替え等によりコスト増となります。また、区立保育園等への登降園管理等の機能を有するアプリケーションについて、区立保育園・子供園全園への導入に伴い、機器の調達等を行うため、事業コストとしては拡充を見込んでいます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00299)

事務事業名称	保育施設建設助成				款	04	項	02	目	03	事業	002	整理番号	289	
現担当課名	保育課		係名	保育施設建設係		連絡先電話番号	1862		昨年度整理番号	287					
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実								予算事業区分	既定事業					
事業開始	平成21年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	01	主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	保育課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 保育施設整備を行う事業者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区私立保育所施設整備等補助金交付要綱 杉並区家庭的保育事業等施設整備等補助金交付要綱 杉並区新規開設保育施設等人材確保事業費補助金交付
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 保育所入所希望者の受け皿を確保するとともに、保育所の安全で快適な保育を確保する。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ）	補助金交付団体数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段） 保育施設の整備に要する経費の一部を補助する。 ○保育従事職員の募集に要する費用の一部を補助する。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	新規確保定員数 国・都補助金を活用し新たに施設整備して確保した定員数【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)			
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画					
活動指標（ 1 ）	1 件	10	12	11	5	4	0	80.0	99.3			
活動指標（ 2 ）	2											
成果指標（ 1 ）	3 件	892	657	699	240	220	0	91.7				
成果指標（ 2 ）	4											
事業費	5 千円	2,256,745	2,235,436	2,224,429	929,824	923,617	2,600	特記事項				
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	50,933	50,933	49,724	34,540	30,527	26,618				
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0				
総事業費 (5+6+7)	8 千円	2,307,678	2,286,369	2,274,153	964,364	954,144	29,218					
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0				
	国・都からの補助金	10 千円	2,009,476	2,001,521	2,051,904	731,637	731,637	0				
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0				
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	2,009,476	2,001,521	2,051,904	731,637	731,637	0				
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	298,202	284,848	222,249	232,727	222,507	29,218				

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 289

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	私立保育所施設整備助成	5	所	642,854
	新規開設保育施設人材確保事業費助成	13	所	10,100
	その他 (民営化保育園の施設整備助成)			270,663
取組成果	<p>令和4年度中に新たに認可保育所4所、増築1所を整備して新規認可保育定員220名分を確保しました。この中には、認可外保育施設の認可化移行の取り組みによる整備が2所、定員86名分が含まれます。</p> <p>この取組等により「待機児童ゼロ」を継続するとともに、認可保育所等入所決定率は97.3%を達成しました。施設整備に当たっては、事業者に対する建設助成を行い事業者負担の軽減を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>平成28年度からは、国の「保育所等整備交付金」と「保育対策総合支援事業補助金」が主な補助事業として活用されています。いずれの補助事業もこの間、基準額の引き上げがあり、さらにそれらの基準額を超える部分を補助する都の「高騰加算」が創設されたため、多様な設置主体による保育所整備がより実施しやすいものとなった一方で、全国的に待機児童の解消が進んだことを背景に、令和4年度から補助率が下げられ (国2/3 1/2、都5/24 1/4)、区、事業者の負担が増えました。</p> <p>また、保育士等の人材確保が困難な状況であることから、平成27年度から新規開設保育施設では、区独自の人材確保事業助成を開始しました。</p>
課題・分析 (2 / 2)	<p>今後、新たな保育園は整備しませんが、待機児童ゼロの継続を前提に、保育需要の増加が鈍化しつつある状況を踏まえ、歳児別・地域別に保育需要を精査のうえ、認可外保育施設の認可化移行等の必要となる定員数の確保に取り組む必要があります。</p>
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>今後、新たな保育園は整備しませんが、区立保育園跡地に民間事業者が保育所を整備して移転するため、1園の施設整備費補助を予定しています。</p> <p>また、令和5年4月新規開設保育施設保育士等の人材確保が困難な状況であることから、区独自の人材確保事業助成の予算執行を予定しています。</p>
事業の方向性・改善策	<p>待機児童ゼロの継続を前提に、保育需要の増加が鈍化しつつある状況を踏まえ、歳児別・地域別に保育需要を精査のうえ、認可外保育施設の認可化移行等を含め、必要な定員数の確保に取り組んでいきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	縮小
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善)
予算の方向性の理由・内容	<p>今後、新たな保育園は整備しませんが、待機児童ゼロを前提とした上で、「希望するすべての子どもが認可保育所に入所できる環境」を整備するため、歳児別・地域別の保育需要を十分精査していきます。</p> <p>なお、令和6年4月に向けて新規認可保育所開設は予定していません。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00300)

事務事業名称	保育施設の整備				款	04	項	02	目	03	事業	003	整理番号	290
現担当課名	保育課		係名	保育施設整備係		連絡先電話番号	1867			昨年度整理番号	288			
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実								予算事業区分	投資事業				
事業開始	平成23年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	01	主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和 4年度担当課名	保育課				事業評価区分				一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 保育園	根拠法令等 (1) 児童福祉法第39条 (2) 児童福祉法第6条の3第10項
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 保育施設を整備し、待機児童ゼロを継続するとともに、区民ニーズが高い認可保育所に入所を希望した全ての子どもが入所できる環境を整える。	活動指標 指標名（ 1 ） 工事出来高 指標説明 指標名（ 2 ） 購入用地数 指標説明
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段） 保育園整備用地の取得、管理を行う。総合計画・実行計画、区立施設再編整備計画等に基づく保育施設整備を行う。	成果指標 指標名（ 1 ） 施設整備による定員確保数 指標説明 【行政】 指標名（ 2 ） 購入用地面積 指標説明 【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度			
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)			
活動指標 (1)	1 %	100	100	100	100	100	0	100.0	82.9			
活動指標 (2)	2 箇所	0	0	0	0	0	0	0.0				
成果指標 (1)	3 人	28	0	0	0	0	0	0.0				
成果指標 (2)	4 m ²	0	0	0	0	0	0	0.0				
事業費	5 千円	162,907	90,033	77,640	85,113	70,571	36,823	特記事項				
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	8,928	8,928	8,677	11,263	11,312	13,891	○主に旧成田保育園の解体工事の落札差金残により、執行率が90%未満となりました。			
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0				
総事業費 (5+6+7)	8 千円	171,835	98,961	86,317	96,376	81,883	50,714					
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0				
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0				
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0				
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0				
差引：一般財源 (8-12)	13 千円	171,835	98,961	86,317	96,376	81,883	50,714					

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 290

	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
主な取組	旧成田保育園解体工事			43,420
	保育室荻窪第三復旧			15,296
	天沼保育園、旧保育室浜田山東解体設計			5,368
	廃止した保育室等の物品移動、廃棄			1,070
	その他 (調査、図面作成、不動産鑑定等)			5,417
取組成果	<p>旧成田保育園の解体工事が完了しました。跡地には民間事業者が新たに認可保育所を建設し、令和6年度に開所予定です。</p> <p>天沼保育園及び旧保育室浜田山東の解体設計を実施しました。</p> <p>廃止した旧保育室荻窪第三の現状復旧を実施し、貸主に返還しました。</p> <p>不動産鑑定した永福北保育園、上高井戸保育園は令和6年度に民営化します。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	天沼保育園及び旧保育室浜田山東の解体設計は完了しましたが、関連する計画の変更や休止のため、解体の時期は令和6年度以降となる見込みです。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>廃止した各保育室等の物品移動、廃棄及び旧保育室南阿佐ヶ谷第二の原状復旧を行います。</p> <p>令和5年度天沼保育園、令和7年度高井戸保育園が民営化することに伴い、不動産鑑定を実施しました。</p>
事業の方向性・改善策	<p>引き続き廃止となる各保育室等の物品移動、廃棄及び原状復旧を行います。</p> <p>今後、新たな保育園は整備しませんが、待機児童ゼロの継続を前提に、保育需要の増加が鈍化しつつある状況を踏まえ、歳児別・地域別に保育需要を精査のうえ、認可外保育施設の認可化移行等の必要な取組を進め、整備用地の状況等に応じて、可能な限り充実した園庭の確保に努めます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>原状復旧が必要な施設が例年は1施設であったものが令和6年度は3施設あるため、その分の予算は増となります。</p> <p>令和7年4月から区有地で指定管理者から民営化する4園について、土地建物貸付料が有償化するため不動産鑑定を実施する予定です。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00813)

事務事業名称	園庭確保支援			款	04	項	02	目	03	事業	006	整理番号	291	
現担当課名	保育課		係名	保育施設建設係			連絡先電話番号	1862		昨年度整理番号	290			
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	既定事業					
事業開始	令和 2年度							主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	保育課								事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	杉並区内の認可保育所を設置運営する事業者	根拠法令等 (1) (2)	杉並区認可保育所園庭確保補助金交付要綱
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	認可保育所の保育内容の一層の充実に向け、運営事業者を支援する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	補助金交付団体数
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	杉並区内の認可保育所運営事業者が、保育内容の一層の充実に向けて新たに園庭を確保するために要する経費の一部を補助する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	補助園庭数 【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 件	3	3	3	3	3	3	100.0	100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3 件	3	3	3	3	3	3	100.0	
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	14,511	2,930	2,786	2,683	2,683	2,554	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	1,020	1,020	1,001	1,001	832	416	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	15,531	3,950	3,787	3,684	3,515	2,970		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	15,531	3,950	3,787	3,684	3,515	2,970	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 291

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	私立認可保育所園庭確保補助		3	所
	その他 ()			
取組成果	保育環境の充実を図るため、新たに園庭を整備した認可保育所3所に対し、用地購入費の借入利子及び用地賃借料の一部補助を引き続き行い、保育環境の向上に努めました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>区ではこれまでも私立認可保育所に対する運営費補助等を通じて、認可保育所運営事業者が自主的にソフト・ハード両面から保育の質の維持・向上を図る取組を支援してきました。その支援の一環として、保育環境の一層の充実に向け、新たに園庭を確保する場合における区独自の補助制度を令和2年度に創設しました。</p> <p>現在、私立認可保育所160所のうち、基準を満たした園庭がある保育所は55所 (34.4%)、基準に満たないが園庭がある保育所56所 (35.0%)、園庭がない保育所49所 (30.6%) の状況です。</p> <p>本制度により確保した園庭について、中核園の取組を通じて、他園と共同利用や園庭開放等をどのように進めていくかが課題です。(1所については令和4年度他園への園庭開放の実績あり)</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>令和5年度においても5年度同様に3園、3件で、うち借入利子補助2件、賃借料補助1件の予算執行予定です。</p> <p>なお、いずれも令和2年度から10年間を上限として補助を継続する予定です。</p>
事業の方向性・改善策	<p>新たに園庭を確保した認可保育所の一部では、近隣保育園の在園児も利用可能としており、整備した園はもちろんのこと、近隣園の保育内容の充実にも寄与する取組となりました。</p> <p>引き続き当該事業を周知し、保育環境の向上を図っていきます。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>保育待機児童ゼロの継続と「希望するすべての子どもが認可保育所に入所できる環境」を整備していく中、保育環境の更なる充実が求められており、本取組は、その目的に資するものであり、継続していきたいと考えています。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00814)

事務事業名称	高円寺東保育園の移転整備				款	04	項	02	目	03	事業	007	整理番号	292	
現担当課名	保育課		係名	保育施設整備係		連絡先電話番号	1867		昨年度整理番号	291					
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実								予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和 2年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）							
令和 4年度担当課名	保育課				事業評価区分	一般									

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立高円寺東保育園	根拠法令等	(1) 児童福祉法39条 (2) 杉並区保育所及び小規模保育事業所条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○老朽化した高円寺東保育園を杉並第八小学校跡地に移転改築し、保育園機能の充実を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	進捗率
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	○既存校舎を解体し、跡地に整備する複合施設に構築して整備する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度	
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)	
活動指標 (1)	1	10	30	30	60	60	85	100.0	97.9	
活動指標 (2)	2									
成果指標 (1)	3									
成果指標 (2)	4									
事業費	5 千円	11,814	9,666	7,309	201,361	197,051	135,300	特記事項		
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	4,422	4,422	2,586	4,338	4,325	6,072	基本実施設計委託費の債務負担設定額 (総額) は12,705千円、設定期間は令和4年度までです。	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円	16,236	14,088	9,895	205,699	201,376	141,372	解体工事費の債務負担設定額 (総額) は14,083千円、設定期間は令和4年度までです。 ○工事及び工事監理の債務負担設定額 (総額) は594,000千円、設定期間は令和6年度までです。		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0			0
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0			0
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0			0
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0			0
差引: 一般財源 (8-12)	13 千円	16,236	14,088	9,895	205,699	201,376	141,372			

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 292

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	基本実施設計			
解体工事 (旧杉八小)				11,444
建築工事				168,502
工事監理				4,400
その他 ()				
取組成果	<p>令和2年8月から実施していた設計が令和4年6月に完了しました。 令和3年8月から実施していた解体工事が令和4年6月に完了しました。 令和4年10月から建築工事に着手しています。竣工は令和6年11月の予定です。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>建築工事にあたっては、図書館やコミュニティふらっと及びオープンスペース (公園) の利用者と保護者や園児の動線等に配慮し、保育施設としての安全を確保するとともに、充実した保育ができる環境を整備する必要があります。近隣住民にも配慮して工事を進めていく必要があります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>引き続き、建築工事を実施します。年度末までの成果について、工事費の部分払いを行います。</p>
事業の方向性・改善策	<p>工事期間中の振動や騒音を低減化する等の配慮の上、計画通りに竣工するよう適切な進捗管理を行い、令和6年11月の竣工へと進めていく必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	現状維持
予算の方向性の理由・内容	<p>最終支払の年度となりますので、予算は増となります。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00305)

事務事業名称	学童クラブの整備			款	04	項	02	目	03	事業	021	整理番号	294
現担当課名	児童青少年課		係名	管理係			連絡先電話番号	4402		昨年度整理番号	293		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業				
事業開始	平成24年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	04	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和 4年度担当課名	児童青少年課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 施設管理	根拠法令等 (1) (2)	児童福祉法第6条の3第2項 杉並区立児童青少年センター及び児童館条例、同施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 学童クラブの入会需要の増加に対応するため、小学校の余裕教室の利用や、児童館の一部諸室を育成室等へ転用する等の取組により、学童クラブ受入枠拡大を図る。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	改修実施児童館（クラブ）数
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段） 小学校の余裕教室や、児童館の一部諸室を育成室等へ転用する改修等を行う。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	児童館（クラブ）改修等による受入枠の拡大数 【行政】

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度対計画比(%)	令和 4年度予算執行率(%)
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1 所	4	5	5	1	5	1	500.0	92.3
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3 人	241	274	274	73	156	37	213.7	
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	104,136	350,837	343,472	86,432	79,740	124,707	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	5,102	2,551	2,503	2,503	2,495	2,495	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	109,238	353,388	345,975	88,935	82,235	127,202		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	30,000	105,072	136,074	43,349	45,145	20,864	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	30,000	105,072	136,074	43,349	45,145	20,864	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	79,238	248,316	209,901	45,586	37,090	106,338	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 294

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	学童クラブ受入枠拡大のための改修工事 (宮前北第二等)		5	所
	初度消耗品、備品等の購入	5	所	2,667
	その他 (設計委託等)			9,067
取組成果	<p>宮前北学童クラブの第二学童クラブを小学校近接地に整備するとともに、計画外の取組として、既存学童クラブの育成室の拡張を行うことなどにより、令和5年度からの児童の受入枠の拡大を図りました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>計画を上回る学童クラブの整備を行い、令和4年度の目標を達成しました。この取組により、令和5年4月に待機児童を解消した学童クラブがあるなど、需要増加が続く中で待機児童対策として、一定の効果がありました。</p> <p>一方、区全体の待機児童の解消には至っていないことから、今後の需要予測を踏まえて、計画化された取組を着実に進めるとともに、様々な方策を検討する必要があります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>方南学童クラブ併設施設の活用及び高井戸小学校内への学童クラブの整備に伴う定員拡大を行います。合わせて、四宮森児童館を改修して、学童クラブにおける重度重複障害児の受入枠の拡大を行います。</p>
事業の方向性・改善策	<p>当面は保育需要に連動して、学童クラブ需要も増加していくと予測されるため、各学童クラブの状況等に応じた受入枠の拡大等を図る必要があります。</p>

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	拡充
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し
予算の方向性の理由・内容	<p>令和6年度に予定している高井戸小学校内への学童クラブの整備を進めるとともに、今後も各学童クラブの実情に応じた待機児童対策を進めていきます。</p> <p>なお、学童クラブ整備については、今後のより良い子どもの居場所のあり方の検討と合わせて方向性を定めていきます。</p>	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00786)

事務事業名称	富士見丘小学校学童クラブの整備				款	04	項	02	目	03	事業	023	整理番号	295	
現担当課名	児童青少年課		係名	管理係		連絡先電話番号	4402		昨年度整理番号	294					
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実								予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和元年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	04	主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和 4年度担当課名	児童青少年課								事業評価区分	一般					

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 施設管理	根拠法令等 (1) (2)	児童福祉法第6条の3第2項 杉並区立児童青少年センター及び児童館条例、同施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 学童クラブの入会需要の増加等に対応するため、学校改築に合わせた整備や余裕教室、敷地の一部等を活用する等の取組により、学童クラブ受入枠拡大と育成環境の充実を図る。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	学童クラブ移転整備
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段） 富士見丘小学校の移転改築に合わせて、同小学校内に高井戸西学童クラブを移転整備する（令和6年4月開設予定）。	成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1	1	1	1	1	1	1	100.0	100.0
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	5,047	48,040	45,955	34,830	34,830	124,057	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	1,701	1,701	1,669	1,669	1,664	2,911	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	6,748	49,741	47,624	36,499	36,494	126,968		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	25,934	25,934	17,922	18,174	57,230	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	25,934	25,934	17,922	18,174	57,230	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	6,748	23,807	21,690	18,577	18,320	69,738	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 295

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	建設工事			34,415
	工事管理費			415
	その他 ()			
取組成果	平成30年度に策定した改築基本計画に基づき令和2年度に実施設計を行い、令和3年度から工事に着手しました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	区の学童クラブについては、平成26年度以降の区立施設再編整備の取組において、小学校内又は小学校近接地に整備することを基本としていたことから、富士見丘小学校の改築に合わせ、学校内に学童クラブ育成室を整備する取組を進めました。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和3年度の着工から、引き続き建設工事を実施し、令和5年6月に建設工事が完了しました。今後は、令和6年4月からの開設に向けた準備を進めていきます。
事業の方向性・改善策	特にありません。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	令和6年4月に富士見丘小学校内の学童クラブを開設する予定のため、本事務事業は令和5年度で終了する予定です。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00750)

事務事業名称	阿佐谷児童館の移転整備			款	04	項	02	目	03	事業	031	整理番号	297
現担当課名	児童青少年課		係名	管理係			連絡先電話番号	4401		昨年度整理番号	295		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業				
事業開始	平成29年度												
令和 4年度担当課名	児童青少年課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象 施設管理	根拠法令等 (1) (2)	児童福祉法第35条 杉並区立児童青少年センター及び児童館条例、同施行規則
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 杉並第一小学校等施設整備等方針に基づき、阿佐谷児童館を移転し、阿佐谷地域区民センターと統合を図り、複合施設とする。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	基本・実施設計 建設工事
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 阿佐谷児童館を移転し、阿佐谷地域区民センターと統合を図り、複合施設として整備する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比 (%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標 (1)	1 式	0	0	0	0	0	0	0.0	86.9
活動指標 (2)	2 式	1	1	1	0	0	0	0.0	
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	44,051	278,460	271,216	32,629	28,359	0	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	850	8,503	1,669	1,669	832	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	44,901	286,963	272,885	34,298	29,191	0		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	4,660	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	4,660	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	40,241	286,963	272,885	34,298	29,191	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 297

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	解体工事			26,860
	土地賃借料			1,499
	その他 ()			
取組成果	阿佐谷児童館移転後の施設の解体工事を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	特にありません。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和4年4月に阿佐谷児童館が移転開設し、旧施設の解体工事が完了したため、本事務事業は完了となります。
事業の方向性・改善策	特にありません。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	令和4年4月に阿佐谷児童館が移転開設し、旧施設の解体工事が完了したため、本事務事業は完了となります。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00795)

事務事業名称	久我山東保育園の移転整備			款	04	項	02	目	03	事業	045	整理番号	298
現担当課名	保育課		係名	保育施設整備係			連絡先電話番号	1867		昨年度整理番号	297		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業				
事業開始	令和元年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和4年度担当課名	保育課						事業評価区分	一般					

令和4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立久我山東保育園	根拠法令等	(1) 児童福祉法第39条 (2) 杉並区立保育所及び小規模保育事業所条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	老朽化した久我山東保育園を移転改築し、保育園機能の充実にを図る。	活動指標	進捗率
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	久我山東保育園を近隣区有地に移転改築する。	指標名（1）	
		指標説明	
		指標名（2）	
		指標説明	
		成果指標	
		指標名（1）	
		指標説明	
		指標名（2）	
		指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	令和4年度	令和4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)	予算執行率 (%)
活動指標(1)	1 %	40	70	70	100	100	0	100.0	99.7
活動指標(2)	2								
成果指標(1)	3								
成果指標(2)	4								
事業費	5 千円	14,284	251,556	166,800	387,492	386,328	0		特記事項 工事及び工事監理費の債務負担設定額（総額）は301,282千円、設定期間は令和4年度までです。
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	2,636	4,422	4,338	6,090	6,072	0	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	16,920	255,978	171,138	393,582	392,400	0		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	16,920	255,978	171,138	393,582	392,400	0	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 298

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	建築工事			
工事監理				7,035
初度調弁				6,632
物品移転、廃棄等				2,161
その他 ()				
取組成果	令和3年7月から実施していた建築工事が令和4年11月に完了しました。令和5年2月に新園舎に引越し、運営を開始しています。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	
事業の方向性・改善策	

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	令和4年度で事業が終了しました。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00839)

事務事業名称	天沼保育園の移転整備			款	04	項	02	目	03	事業	048	整理番号	299
現担当課名	保育課		係名	保育施設整備係			連絡先電話番号	1867		昨年度整理番号	298		
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実							予算事業区分	投資事業				
事業開始	令和 3年度							主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和 4年度担当課名	保育課							事業評価区分	一般				

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	天沼保育園	根拠法令等	(1) 児童福祉法第39条 (2) 杉並区保育所及び小規模保育事業所条例
事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか)	○(仮称)都営天沼二丁目団地内に整備する保育所に、天沼保育園を移転し、民営化する。	活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	進捗率
事業内容 (事務事業の内容、やり方、手段)	東京都と都営住宅の建設に伴う保育所整備に関する協定書を取り交わし、建設工事については都に事業委託する。	指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明	

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1		10	10	50	50	100	100.0	86.9
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円		247,143	149,058	61,785	53,716	312,625	特記事項	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	6 千円	0	1,752	4,338	4,325	5,157	事業委託の債務負担設定額 (総額) は617,857千円、設定期間は令和5年度までです。	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0		
総事業費 (5+6+7)	8 千円		247,143	150,810	66,123	58,041	317,782	○東京都との契約額 (限度額) に対する請求額が減になったことにより、執行率が90%未満となりました。	
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0		
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0		
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0		
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0		
差引: 一般財源 (8-12)	13 千円		247,143	150,810	66,123	58,041	317,782		

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 299

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	事業委託			
	その他 ()			
取組成果	<p>東京都による工事が令和4年3月から開始しています。定期的に東京都と杉並区で工事の進捗状況や内容を共有し、調整しながら進めています。 令和3年度に締結した建設事業の委託契約に基づき、東京都に対して令和4年度分の支払いをしました。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	<p>今後も東京都と連携し、工事の進捗状況を把握するとともに、保育園の開設に向けた準備を着実に進める必要があります。</p>
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	<p>引き続き、東京都による工事が実施されます。11月から保育園の運営を開始します。東京都に事業委託費の最終支払を行います。</p>
事業の方向性・改善策	

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	令和5年度で事業が終了します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00815)

事務事業名称	高円寺北子供園の改修				款	04	項	02	目	03	事業	049	整理番号	300	
現担当課名	保育課		係名	保育施設整備係		連絡先電話番号	1867		昨年度整理番号	299					
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実								予算事業区分	投資事業					
事業開始	令和 2年度	実行計画事業	目標	06	施策	20	計画事業	主要事業（区政経営報告書掲載事業）							
令和 4年度担当課名	保育課				事業評価区分	一般									

令和 4年度 事務事業の概要 (Plan)

対象	区立高円寺北子供園	根拠法令等	(1) (2)	杉並区立子供園条例
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	○統合後の杉並第四小学校の改修に合わせ、高円寺北子供園を施設内で移転するとともに、3年保育への拡充を図る。	活動指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2)	進捗率
事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）	○旧杉並第四小学校内にある高円寺北子供園について、現在の2年保育から3年保育に拡充するため、建物南側1階を改修し、現在の建物北側1階から移転するとともに、既存の子供園スペースの一部をホールに改修する。	指標説明	成果指標	指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明

指標、総事業費 (Plan・Do)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度	令和 4年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比 (%)	予算執行率 (%)
活動指標 (1)	1	10	40	30	80	80	100	100.0	84.1
活動指標 (2)	2								
成果指標 (1)	3								
成果指標 (2)	4								
事業費	5 千円	2,559	93,945	89,033	11,318	9,513	166,575	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	2,806	6,462	6,341	9,928	9,732	6,155	工事及び工事監理の債務負担設定額（総額）は158,100千円、設定期間は令和5年度までです。 ○物品移転、廃棄等が当初の予定より少なかったため、執行率が90%未満となりました。
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	5,365	100,407	95,374	21,246	19,245	172,730		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	0	0	0	0	0	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	0	0	0	0	0	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	5,365	100,407	95,374	21,246	19,245	172,730	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 300

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	初度調弁			
	物品移転、廃棄等			793
	その他 ()			
取組成果	<p>令和4年3月から実施していた工事の内、南側建物の工事が令和5年1月に完了し、2月に北側建物から引越しました。4月からは3年保育に拡充して運営をしています。 令和5年2月から北側建物の一部を子供園のホールに改修する工事を開始しています。9月に完了する予定です。</p>			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	引き続き、工事期間中の振動や騒音を極力低減化し、園児や保護者が安全に生活や登降園が行えるようにするとともに、近隣住民にも配慮して工事を進めていく必要があります。
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	引き続き、北側建物の一部の改修工事を実施します。10月からそちらも含めての運営を開始します。工事費の最終支払を行います。
事業の方向性・改善策	

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	令和5年度で事業が終了します。	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

(00816)

事務事業名称	杉二学童クラブの整備	款	04	項	02	目	03	事業	050	整理番号	301
現担当課名	児童青少年課	係名	管理係			連絡先電話番号	4402		昨年度整理番号	300	
上位施策No・施策名	20 働きながら安心して子育てできる環境の整備・充実					予算事業区分	投資事業				
事業開始						主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和 4年度担当課名	児童青少年課					事業評価区分	その他簡易な評価				

令和 4年度 事務事業の概要 (P l a n)

対象 施設管理	根拠法令等 (1) (2)	児童福祉法第6条の3第2項 杉並区立児童青少年センター及び児童館条例、同施行規則
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） 学童クラブの入会需要の増加等に対応するため、学校改築に合わせた整備や余裕教室、敷地の一部等を活用する等の取組により、学童クラブ受入枠拡大と育成環境の充実を図る。	活動指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段） 杉並第二小学校の校舎改築において、同校内に学童クラブを整備する（令和6年4月開設予定）。	成果指標 指標名（ 1 ） 指標説明 指標名（ 2 ） 指標説明	

指標、総事業費 (P l a n ・ D o)

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		令和 5年度	令和 4年度 対計画比(%)	令和 4年度 予算執行率 (%)
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画		
活動指標（ 1 ）	1								100.0
活動指標（ 2 ）	2								
成果指標（ 1 ）	3								
成果指標（ 2 ）	4								
事業費	5 千円	5,163	72,619	70,254	62,055	62,055	172,272	特記事項	
人件費	常勤職員分（再任用含）	6 千円	1,701	1,701	1,669	1,669	1,664	2,911	
	上記以外の職員	7 千円	0	0	0	0	0	0	
総事業費 (5+6+7)	8 千円	6,864	74,320	71,923	63,724	63,719	175,183		
財源	受益者負担分	9 千円	0	0	0	0	0	0	
	国・都からの補助金	10 千円	0	13,960	17,763	24,088	14,687	68,080	
	その他の補助金等	11 千円	0	0	0	0	0	0	
	特定財源計 (9+10+11)	12 千円	0	13,960	17,763	24,088	14,687	68,080	
	差引：一般財源 (8-12)	13 千円	6,864	60,360	54,160	39,636	49,032	107,103	

令和 5年度杉並区事務事業評価シート

令和 4年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 301

主な取組	内 容	規模	単位	事業費 (千円)
	建設工事 (電気設備、機械設備を含む)			
	その他 (仮設校舎賃貸借)			31,680
取組成果	令和元年度に策定した基本計画及び令和2・3年度に行った実施設計に基づき、令和3年度に引き続き建設工事を行いました。			

令和 4年度 評価・分析、方向性・改善策 (C h e c k ・ A c t i o n)

課題・分析 (1 / 2)	
課題・分析 (2 / 2)	
現年度の取組成果・予算執行状況 (年度末までの見込含む)	令和3年度の着工から、引き続き建設工事を実施しており、令和5年12月に竣工する予定です。竣工後は、令和6年4月からの開設に向けた準備を進めていきます。なお、工事費については、インフレスライド条項に基づく追加経費が必要となります。
事業の方向性・改善策	本事務事業は令和5年度で終了する予定です。

令和 6年度の方針 (A c t i o n)

予算の方向性 (見直しの視点)	I 事業コストの方向性	その他・対象外
	II 事業の改善の方向性	対象外
予算の方向性の理由・内容	本事務事業は令和5年度で終了する予定です。	